



# 豊橋市 予算の 見どころ

令和3年度

## 豊橋市予算のみどころ

### 目次

▶ 令和3年度 豊橋市予算の紹介	3
▶ 一般会計の財政状況	5
▶ 重点的に推進する取組み	
・ 新型コロナウイルス感染症対策	12
・ 活力みなぎる『しごとづくり』の取組み	15
・ 選ばれ集う『ひとの流れづくり』の取組み	19
・ 笑顔あふれる『子育て・教育環境づくり』の取組み	21
・ 持続可能で暮らしやすい『都市空間づくり』の取組み	26
▶ 分野別計画に基づく主な取組み	
・ 豊かな人間性を備え、未来を創る人が育つまち	30
・ 活力みなぎり、はつらつと働けるまち	34
・ 命の安全、心の安心が確保されたまち	36
・ みんなで支え合い、笑顔で健やかに暮らせるまち	38
・ 互いを尊重し合い、心豊かに暮らせるまち	41
・ 魅力にあふれ、いきいきとにぎわいあるまち	45
・ 自然と共生し、地球環境を大切にするまち	47
・ 暮らしの基盤が整った、便利で快適なまち	48
・ その他	51

※ 各取組みのページ右上には、事業に関連するSDGsの目標（10ページ参照）を記載しています。

※ 各項目の数値は表示単位未満を四捨五入で処理しているため、合計と内訳の数値が一致しない場合があります。

## 令和3年度 豊橋市予算の紹介

### コロナ禍を乗り越え新たな時代に向かうひとづくり・まちづくり予算

#### 予算の特徴

新年度は第6次豊橋市総合計画で掲げるまちづくりを進めるスタートの年です。  
 いまだ収束が見通せないコロナ禍の中、新型コロナウイルス感染症への対応を中断なく続けるとともに、それぞれの分野において目指すまちの姿の実現に向けて、以下の取組みを重点的に進めます。

#### 重点的に推進する取組み

##### 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症から市民生活を守る受診・検査体制の確保に加え、順次、ワクチン接種の対象を拡大するとともに、市民病院の感染症専用病棟を整備します。また、コロナ禍の影響を受ける中小企業支援として、電子商品券による消費喚起や雇用維持等を支援します。さらに、保育所や小・中学校など、子どもたちの生活場面における様々な感染症対策に取り組みます。

##### 活力みなぎる『しごとづくり』

地域産業の活性化に向けて、市内事業者の社内ベンチャー創出や業態転換を支援するほか、市外からサテライトオフィスを誘致します。さらに、地域の農業後継者のICT活用や経営管理の高度化を支援します。

##### 選ばれ集う『ひとの流れづくり』

首都圏から地方への人の流れをとらえ、移住者を呼び込むまちの魅力を発信します。また、将来を担う若者が政策提案を行う「わかば議会」を開催するとともに、昨年度の提案事業を実施します。

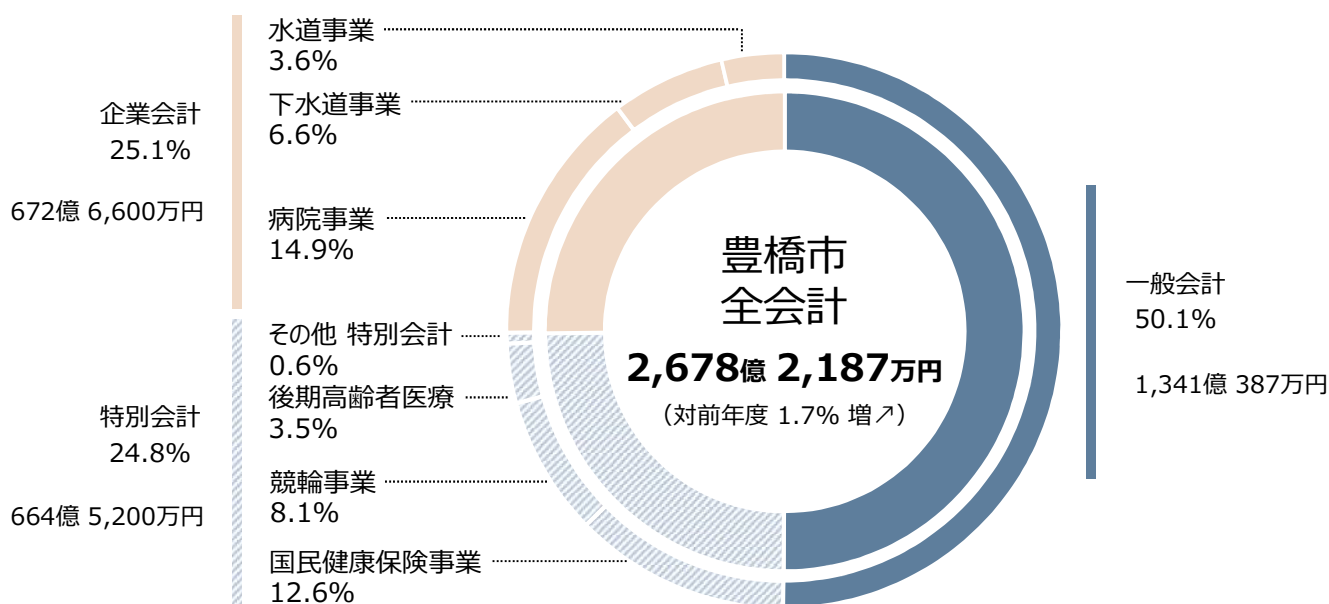
##### 笑顔あふれる『子育て・教育環境づくり』

不妊・不育治療費の助成や、保育料のさらなる軽減のほか、多彩な学びを実現するとよはし版GIGAスクールの推進や「のびるん d e スクール」の拡充など、子育て・教育を様々な場面で支えます。

##### 持続可能で暮らしやすい『都市空間づくり』

中心市街地の新たなにぎわいを創出する拠点として「まちなか広場」をオープンします。  
 また、図書館としての機能に加え、人々の交流から生まれる知識、情報、体験を共有・発信できる「まちなか図書館」を開館します。

#### 予算規模



## 会計別予算

### 一般会計

**1,341億387万円**（対前年度 1.2% 増↗）

共同調理場再整備事業やまちなか図書館整備事業などの大型事業のほか、新型コロナウイルスワクチン接種など新型コロナウイルス感染症対策の増加により、全体で1.2%増加しました。

### 特別会計

**664億5,200万円**（対前年度 1.4% 増↗）

大型の施設整備事業の終了により総合動植物公園事業、公共駐車場事業で減少したものの、ミッドナイト競輪の好調による競輪事業の増や被保険者の増加に伴う後期高齢者医療の増により、特別会計全体で1.4%増加しました。

競輪事業	217億4,500万円 8.4% 増↗	国民健康保険事業	337億800万円 1.1% 減↘
総合動植物公園事業	15億3,900万円 18.7% 減↘	公共駐車場事業	1億3,700万円 53.7% 減↘
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	3,100万円 29.2% 増↗	後期高齢者医療	92億9,200万円 1.3% 増↗

### 企業会計

**672億6,600万円**（対前年度 3.2% 増↗）

水道事業及び下水道事業で管と施設の耐震化及び老朽化対策を充実させたことや、病院事業において抗がん剤や血液製剤等の薬品費が増加した影響などにより企業会計全体で3.2%増加しました。

水道事業	97億4,100万円 2.0% 増↗	下水道事業	177億500万円 1.2% 増↗
病院事業	398億2,000万円 4.4% 増↗		

〔参考〕前年度当初予算額

一般会計	1,325億3,000万円	特別会計	655億4,900万円	企業会計	651億6,900万円
全会計	2,632億4,800万円				

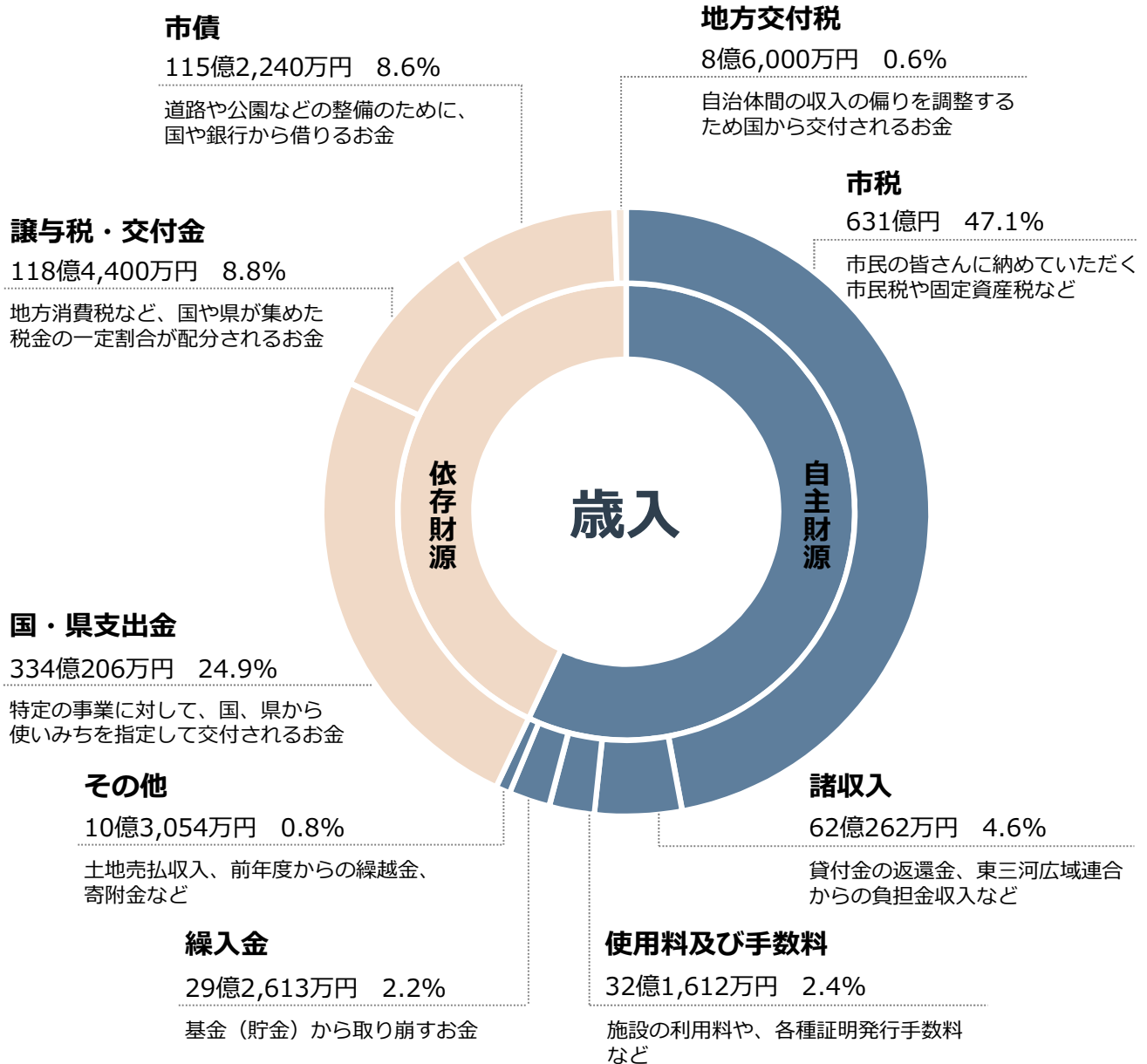
# 一般会計の財政状況

## 令和3年度 歳入の内訳

歳入総額 1,341億 387万円

- ・市税収入は、新型コロナウイルス感染症の影響等による個人市民税、法人市民税の大幅な減少を見込むほか、評価替えに伴う固定資産税の減少により前年度比4.1%減の631億円
- ・普通交付税は、令和2年度については不交付団体であったが、市税など歳入の状況等を踏まえ、令和3年度は交付団体となる見込み。普通交付税2億4千万円、臨時財政対策債13億9千万円を計上
- ・市債は、共同調理場再整備事業やまちなか図書館整備事業などの大型事業の増、臨時財政対策債の皆増などにより前年度比35.5%増の115億2,240万円

### 歳入



**自主財源** … 市が自主的に収入できる財源。この割合が高いほど安定的で自主的な財政運営が可能であるといえる

**依存財源** … 国や県により用途や金額が定められ、交付される財源

## 令和3年度 歳出の内訳

歳出総額 1,341億 387万円

### 【目的別】

**教育**（教育費）：共同調理場再整備事業、まちなか図書館整備事業の増、及び放課後児童クラブをのびるndeスクールと連携して実施するため計上を福祉（民生費）から教育（教育費）へ変更したことなどにより、前年度比60.4%の増、一方で福祉は2.4%の減

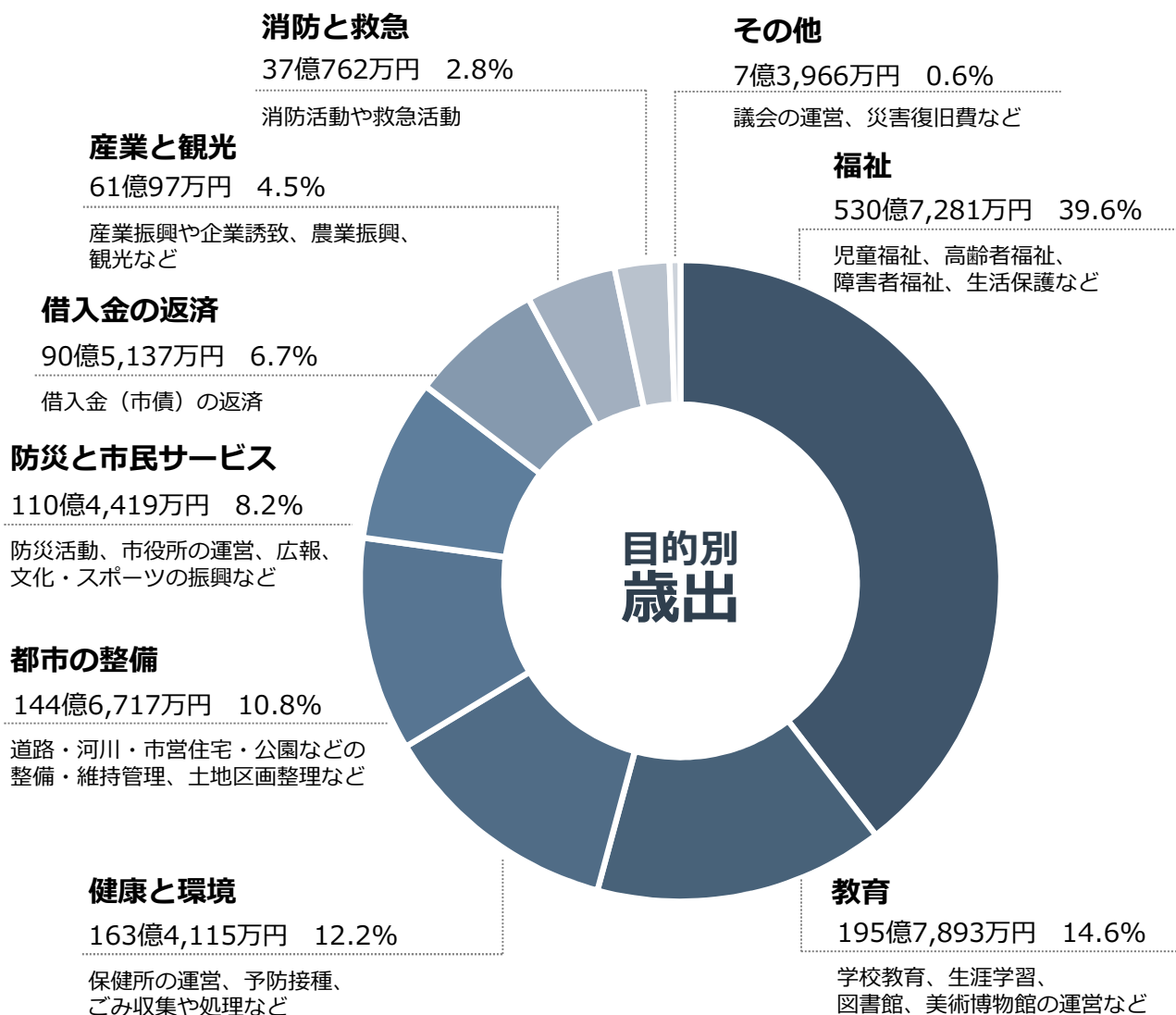
**都市の整備**（土木費）：駅前大通二丁目地区第一種市街地再開発等事業、まちなか広場整備事業の減の他、土地区画整理3地区の事業費の減などから前年度比22.9%の減

### 【性質別】

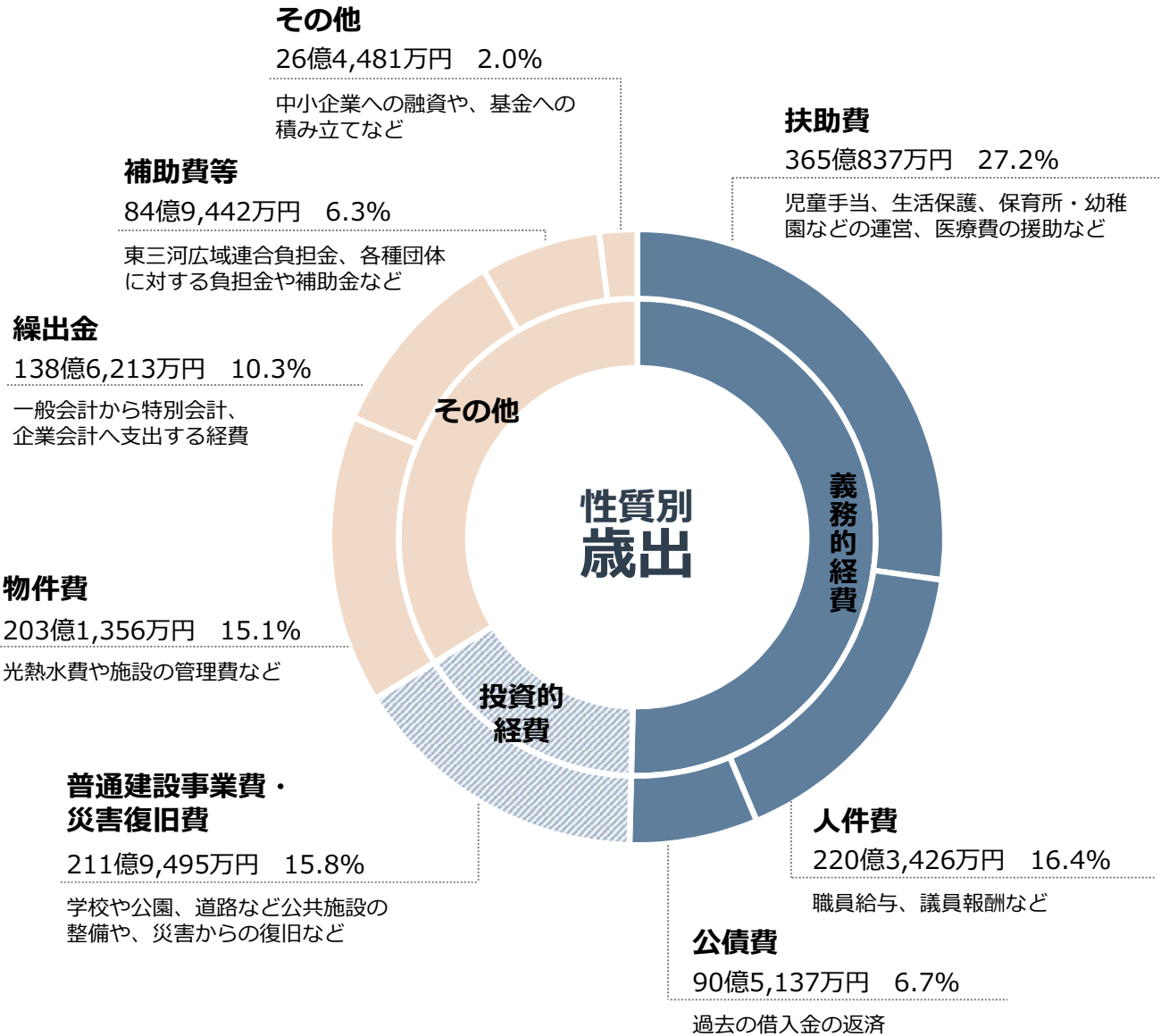
**義務的経費**：過年度の施設整備等に伴い借り入れた市債の償還金の増による公債費の増及び障害福祉サービス受給者増加に伴う扶助費の増の一方、人事院勧告に伴う人件費の減などにより全体で前年度比0.7%の減

**投資的経費**：共同調理場再整備事業やまちなか図書館整備事業などの増の一方、斎場整備事業の皆減や駅前大通二丁目地区第一種市街地再開発等事業の減などにより全体で前年度比0.2%の減

### 目的別歳出



## 性質別歳出



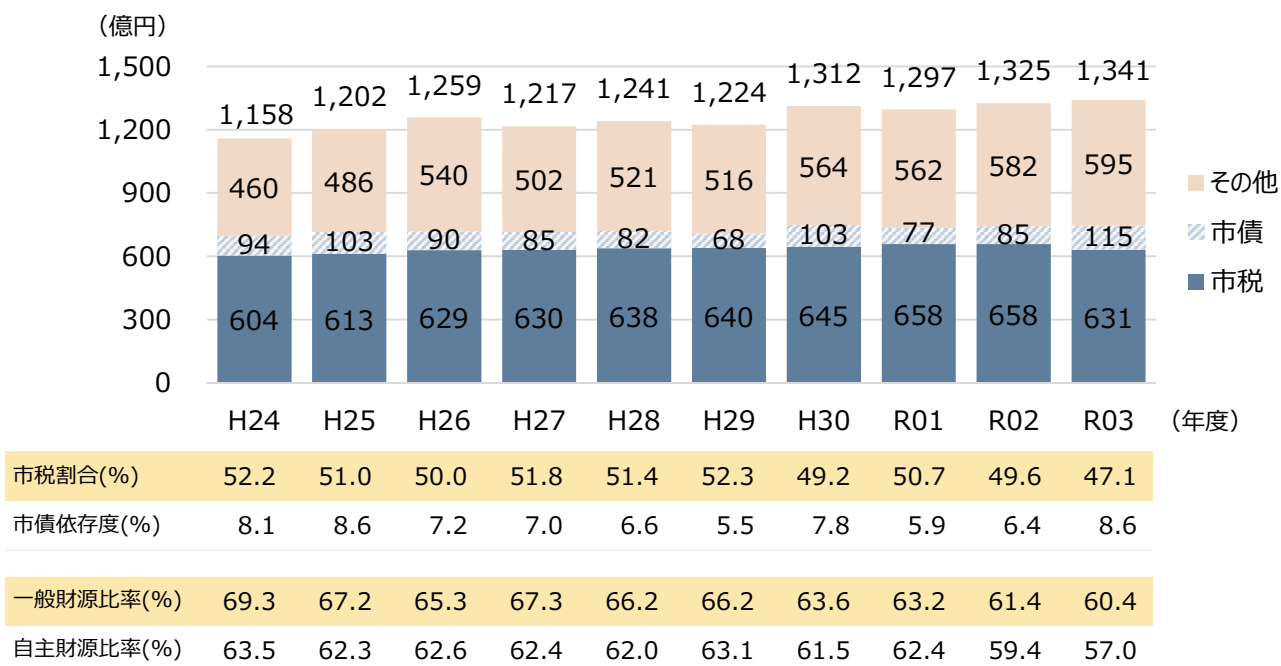
## 性質別経費の比較

	義務的経費	投資的経費	その他
R03	675.9億円	211.9億円	453.1億円
(対前年度)	(△4.5億円)	(△0.4億円)	(+20.7億円)
R02	680.5億円	212.3億円	432.5億円

**義務的経費** … 支出することが法令などによって義務付けられ、任意に節減することができない経費

## 予算規模の推移

### 歳入・歳出総額



## 市税

項目	R03年度	R02年度	増減	備考	
市税	631.0億円	658.0億円	△27.0億円		
主な内訳	個人市民税	227.3億円	236.7億円	△9.4億円	給与所得の減
	法人市民税	24.3億円	36.5億円	△12.1億円	企業業績の状況、税制改正に伴う減
	固定資産税	278.8億円	283.9億円	△5.1億円	評価替えに伴う減
	市たばこ税	23.0億円	23.0億円	—	

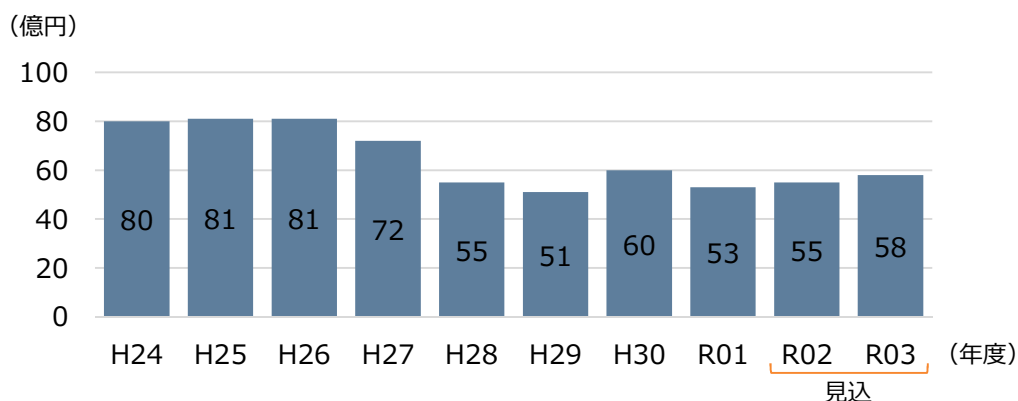
## 地方交付税等

項目	R03年度	R02年度	増減
地方交付税	8.6億円	2.7億円	+5.9億円
うち普通交付税	2.4億円	—	皆増
臨時財政対策債	13.9億円	—	皆増
普通交付税+臨時財政対策債	16.3億円	—	皆増
地方消費税交付金	82.0億円	82.0億円	—



## 財政調整基金

### 年度末残高の推移

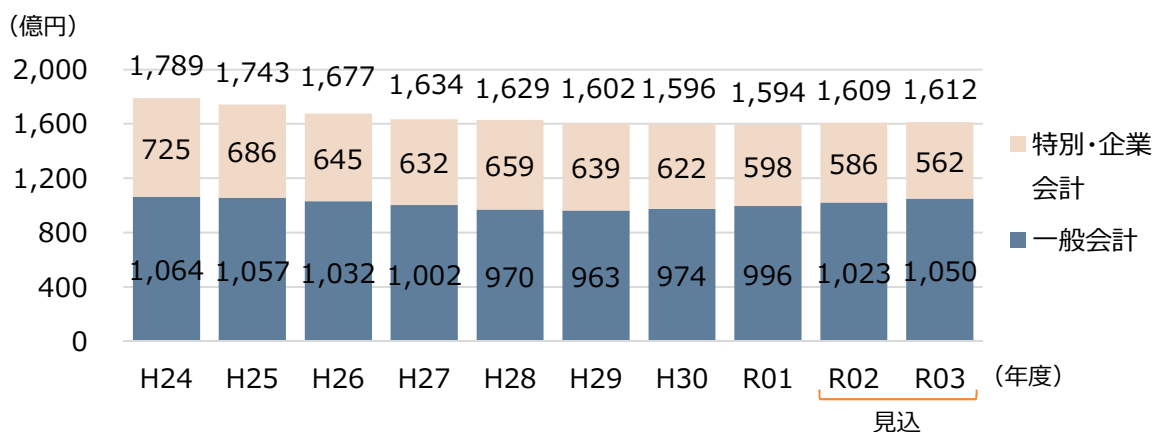


### R03年度中の増減見込

積立	約20億円	(R02年度見込: 18億円)	前年度決算剰余金 × 1/2 + 利子
取崩	約△17億円	(R02年度見込: △16億円)	

## 地方債

### 年度末残高の推移



項目	R03年度末(見込)	R02年度末(見込)	増減
一般会計	1,050億円	1,023億円	+28億円
うち建設地方債	745億円	694億円	+51億円
うち特別地方債 (※)	305億円	328億円	△23億円
全会計	1,612億円	1,609億円	+3億円

※特別地方債は、減税補てん債、臨時財政対策債の合計を計上しています。

## 【参考】SDGs (持続可能な開発目標)の推進

### SDGs(持続可能な開発目標)とは

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。17の目標と169のターゲットで構成され、「誰一人として取り残さない世界の実現」を基本理念に掲げています。



### 「持続可能な豊橋」の推進

豊橋市では、インドネシアでの水道技術支援やボルネオ島での野生動物保全活動などの国際貢献に資する取組みのほか、バイオマス利活用センターの整備による地球温暖化防止や循環型社会の形成など多くの施策にSDGsの理念を取り入れ、行政課題の解決や地域活性化に役立てています。

新年度におきましても、誰もが安心して暮らせる地域をめざし「持続可能な豊橋」を推進します。なお、「予算の見どころ」掲載の各取組みには、関連するSDGsの目標を記載しています。



## 重点的に推進する取組み

---

■ 受診・検査体制の維持や医療等への支援

新型コロナウイルス感染症対策

新年度は、総額31億1,865万円の新型コロナウイルス感染症対策事業に取り組めます。主要な取組みは以下のとおりです。

コロナ禍からまちを守ります

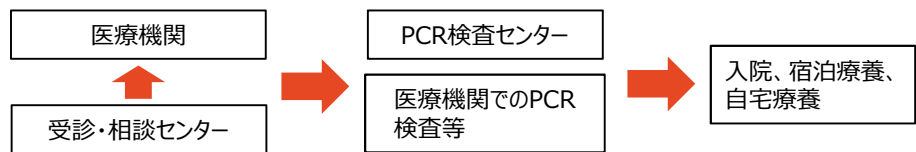
新型コロナウイルス感染症対策として、受診・検査体制の維持、医療等への支援を令和3年度も引き続き行うことに加え、新型コロナウイルスワクチンの接種を推進します。

相談・受診・検査・入院体制の確保



受診・相談センター、PCR検査センターの設置運営等

新型コロナウイルス感染症に係る受診相談、医療機関への受診、検査の実施、入院等の体制を確保します。



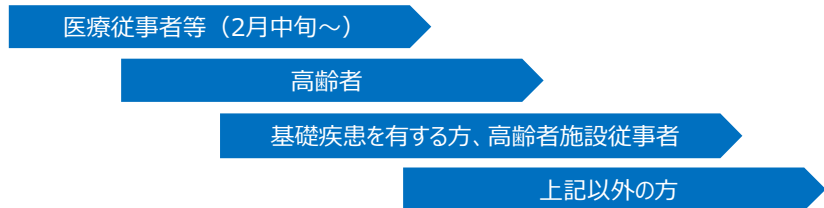
【連絡先】 感染症対策室 (0532) 39-9115 kenkouseisaku@city.toyohashi.lg.jp

ワクチン接種の推進



新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の推進

医療従事者等に引き続き、一般の方々へのワクチン接種を推進します。



【連絡先】 感染症対策室 (0532) 39-9115 kenkouseisaku@city.toyohashi.lg.jp

市民病院感染症病棟の整備

知らないうちに、拡めちゃうから。



感染症病棟の整備

東三河地域で唯一の第二種感染症指定医療機関として、現在の新型コロナウイルス感染症をはじめ、今後の新たな感染症の発生に備え、すべての病室を個室化・陰圧化した専用の病棟を建設し、患者さんにとっても、医療従事者にとっても、より安全安心な療養環境を整備します。

<施設概要>

	現病棟	新病棟
病床数	10床	10床
陰圧の個室*	2床	10床
4人床の病室	8床	-

\* 陰圧の個室・・・室内の空気やウイルスが室外に流出しないように、室内の気圧を低くする設備がある個室

<スケジュール>

令和3年度 基本設計・実施設計  
令和4年度～令和5年度 建設工事



【連絡先】 市民病院管理課 (0532) 33-6111 hosp-kanri@city.toyohashi.lg.jp

## 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける 中小企業等を支援します

新型コロナウイルス感染拡大の中、市内における消費喚起と感染症対策としてのキャッシュレスの推進や、雇用の維持を図る中小企業者に対する支援等を行います。

### プレミアム付電子商品券を発行します



#### プレミアム付電子商品券 新規

新型コロナウイルス感染拡大の中、がんばる事業者を応援するため、ICTを活用した電子版プレミアム付商品券を発行します。市内店舗での消費喚起と、感染症対策としてのキャッシュレス（非接触型決済）の推進を図ります。

プレミアム率 25%

【連絡先】商工業振興課  
(0532) 51-2431 shokogyo@city.toyohashi.lg.jp

### 雇用維持を支援します

新型コロナウイルス感染拡大により事業活動の縮小を余儀なくされ、休業等をする中小企業者が、国の雇用調整助成金を活用して雇用の維持を図る場合に支援を行います。



#### 雇用維持助成金 新規

中小企業者が従業員に支払う休業手当と国が負担する雇用調整助成金の差額を市が助成します。

補助額（上限）	補助率
1事業者あたり100万円	10/10



#### 雇用調整助成金申請等手数料補助金 新規

中小企業者が社会保険労務士に国の雇用調整助成金の申請書類作成等を依頼する際の費用を助成します。

補助額（上限）	補助率
1事業者あたり10万円	1/2

【連絡先】商工業振興課  
(0532) 51-2437 shokogyo@city.toyohashi.lg.jp

### 関係機関と連携した相談体制を強化します



#### 事業承継支援

啓発セミナーや相談会、最新情報の提供など、商工会議所や金融機関等と連携した事業承継支援を行います。

【連絡先】商工業振興課  
(0532) 51-2431 shokogyo@city.toyohashi.lg.jp



■ 子どもの感染予防の徹底

## 子どもの健やかな成長や学びを支えるため 感染症対策を徹底します

保育所、認定こども園、放課後児童クラブや小・中学校など、子どもが生活する様々な場面で新型コロナウイルス感染症対策を実施します。

### ウィズコロナ時代に対応した児童福祉施設等環境整備



#### 児童福祉施設等における衛生用品の購入やICTの導入 拡充

地域子育て支援センターをはじめとする親子交流の場や、放課後児童クラブや保育所、子どもの預かり施設等において衛生用品の購入を進めるほか、業務のICT化を推進し安心して利用できる環境を整えます。

【連絡先】 **こども未来政策課、こども未来館、こども家庭課、保育課**

(0532) 51-2325 kodomo-seisaku@city.toyohashi.lg.jp

### 保育所等への相談支援



#### 保育所等への専門家による相談支援

保育所、認定こども園等を対象に、専門の医師による新型コロナウイルス感染症に関する相談支援をオンライン等により実施します。

【連絡先】 **保育課**

(0532) 51-2316 hoiku@city.toyohashi.lg.jp

### テレワークの普及等に伴う保育ニーズへの対応



#### 一時預かりの受入体制強化 拡充

テレワークの普及等に伴い増加する保育ニーズに対応するため、くすみ保育園で行っている保育所等に在籍していない幼児の一時預かり事業について、保育士の増員により受入体制を強化します。

【連絡先】 **保育課**

(0532) 51-2315 hoiku@city.toyohashi.lg.jp

### 小中学校の施設的环境整備



#### 「新しい生活様式」に対応したトイレ改修の実施

児童生徒が安心して学校生活を送れるよう、小中学校の校舎改修に合わせて、トイレの洋式化・乾式化など衛生環境の整備を進めます。

【連絡先】 **教育政策課**

(0532) 51-2806 kyoikuseisaku@city.toyohashi.lg.jp

### スクールバスの増車



#### スクールバスの感染リスク低減 拡充

スクールバスでの感染リスクを低減するため、くすのき特別支援学校のスクールバスの運行台数を増やし、1台に乗車する児童生徒の少人数化を図ります。

【連絡先】 **教育政策課**

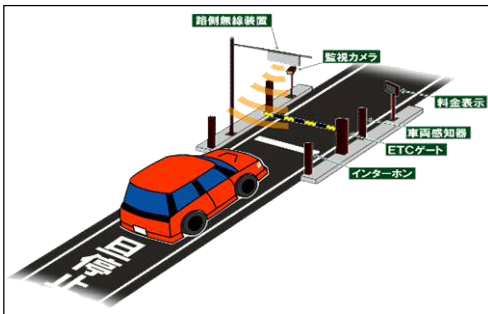
(0532) 51-2805 kyoikuseisaku@city.toyohashi.lg.jp



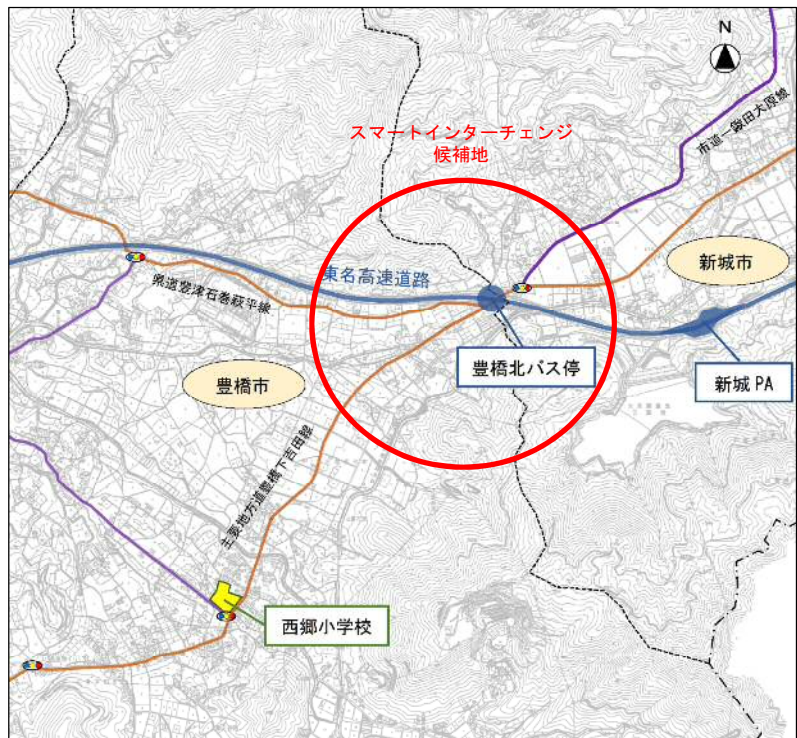
## 豊橋初となる高速道路のインターチェンジ設置に向け 事業化をめざします

東名高速道路の愛知県に係るIC区間で最も長い三ヶ日IC～豊川IC間（17.8km）に、豊橋新城スマートIC（仮称）を設置することで、産業・医療・防災など様々な効果が期待できます。

イメージ図



位置図



イメージ写真



### ポイント

#### 1. インターチェンジの詳細設計、地質調査、現地測量等を進めます

インターチェンジの構造などについて、事業主体である中日本高速道路株式会社と新城市とともにインターチェンジの詳細設計、地質調査、現地測量等を進めます。

#### ・事業の概要

- 設置候補地 : 東名豊橋北バス停付近
- 上りランプ : 新城市側
- 下りランプ : 豊橋市側

#### ・整備により期待される効果

- 製造業におけるアクセス向上等、産業基盤の強化が期待されます。
- 医療施設までの時間短縮による救命率の向上が期待されます。
- 防災活動拠点や被災地への確実な支援ルートの確保が期待されます。

※スマートインターチェンジとは … 通行可能な車両（料金の支払い方法）を、ETCを搭載した車両に限定しているインターチェンジです。

### 事業費

4,998万円

### お問い合わせ

#### 道路建設課

(0532) 51-2520

dorokensetsu@city.toyohashi.lg.jp



## 経営継承を行う農業経営者を支援します

将来にわたって地域の農地を利用する経営体を確保するため、「実質化された人・農地プラン\*」に基づき、各地域の中心経営体等が経営継承後に発展するための取組みを支援します。

### 【各地域】

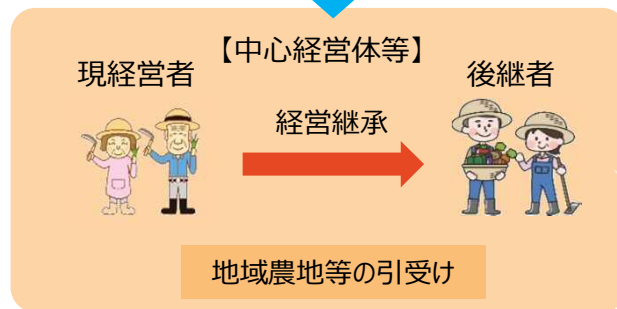
- ・農業者・農地の状況把握
- ・話し合いにより、地域の中心となる農業者の育成・確保

### 【市】

「実質化された人・農地プラン」に基づく地域の中心経営体等の育成・確保の取組みへの支援

### 経営継承・発展等支援事業補助金

支援



- 経営継承後の経営発展に向けた計画策定
- ・GAP（農業生産工程管理）等の認証取得
  - ・デジタル技術の活用
  - ・経営管理の高度化 等



### ポイント

#### 1. 経営継承・発展等支援事業補助金

新規

「実質化された人・農地プラン」により位置付けられた中心経営体等の後継者が、経営発展に関する計画を策定し、必要となる経費を助成します。

200万円

補助上限額 100万円

### 事業費

### お問い合わせ

農業企画課

(0532) 51-2457

nogyokikaku@city.toyohashi.lg.jp

\* 実質化された人・農地プラン …

アンケート調査や話し合いを通じて地図による現況把握を行った上で、中心経営体への農地の集約化に関する将来方針を地域ごとに明らかにするもの。





## 中小企業者の業態転換や事業承継、社内ベンチャー創出に向けた取組みを支援します

### 1. ビジネスプラン創出支援補助金

**アクセラレーションプログラム**  
(スタートアップ支援手法を活用した新規事業創造プログラム)

- ・アドバイザーによる伴走支援
- ・新規事業の企画立案支援 (座学・ワークショップ)



業態転換 事業承継  
社内ベンチャー創出

参加費を助成

【新規事業の例】



### 2. 飲食店業態転換支援補助金

飲食店の業態転換、導入設備の例



居酒屋 (現在)

設備導入費を助成

業態転換

- ・昼間の営業でファミリー層を取り込む
- ・宴会需要の減少を回避

導入設備  
・個別換気扇  
・炭火焼コンロ  
・焼肉トング など



焼肉店

#### ポイント

#### 1. ビジネスプラン創出支援補助金 新規

業態転換や事業承継、社内ベンチャー創出に向けて、中小企業者が参加するアクセラレーションプログラム（スタートアップ支援手法を活用した新規事業創造プログラム）の費用を助成します。

対象者	市内の中小企業者
対象経費	プログラム参加費用
補助額・補助率	上限15万円 補助率1/2

#### 2. 飲食店業態転換支援補助金 新規

新型コロナウイルス感染症拡大の中でがんばる飲食店が行うビジネスモデルの転換を支援します。

対象者	飲食店を営んでいる市内の中小企業者 ただし、「豊橋市新型コロナ通知システム」と愛知県 「安全・安心宣言施設」に登録する店舗に限ります。
対象経費	業態転換を行う際に必要となる設備導入費
補助額・補助率	1店舗につき上限50万円 補助率2/3

#### 事業費

1,090万円

#### お問い合わせ

商工業振興課  
(0532) 51-2431  
shokogyo@city.toyohashi.lg.jp



## 企業の進出を促すため 市内へサテライトオフィスを誘致します

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、テレワークの導入やオフィスの都市部から地方への分散など「新しい働き方」への対応が求められています。そこで、市内に既存の事業所がなく、新たに豊橋市内にサテライトオフィスを設置する事業者に対して、オフィスの開設準備と管理運営に必要な費用を助成し、都市部からの人の流れをつくります。

(改修前) → (改修後)



### 補助対象 (例)

#### 開設準備に必要な費用

##### 建物改修費



##### 空調整備



##### 壁、床など 仕上げ

##### 通信環境整備費



##### 電話・LAN配線



##### 備品購入費



##### 大型デスク



##### パソコン

#### 管理運営に必要な費用

##### 賃借料



##### オフィス家賃



##### 通信回線料



##### 電話・インターネット



##### Wi-Fi

##### 設備リース料



##### パソコン



##### プリンター

### 対象者

豊橋市内に新たに事務所(※)を設置する  
市内に事業所のない事業者

### ポイント

1. オフィスの開設準備と管理運営に必要な費用を支援します。

380万円

#### 開設準備

(1) 開設準備の費用を助成します **新規**

開設準備に必要な経費  
(建物改修費、通信環境整備費、  
備品購入費等)

補助率 1 / 2  
100万円/年限度

#### 管理運営

(2) 管理運営の費用を助成します **新規**

管理運営に必要な経費  
(賃借料、通信回線料、  
設備リース料等)

補助率 10 / 10  
15万円/月限度  
最大6か月

### お問い合わせ

産業政策課

(0532) 51-2640

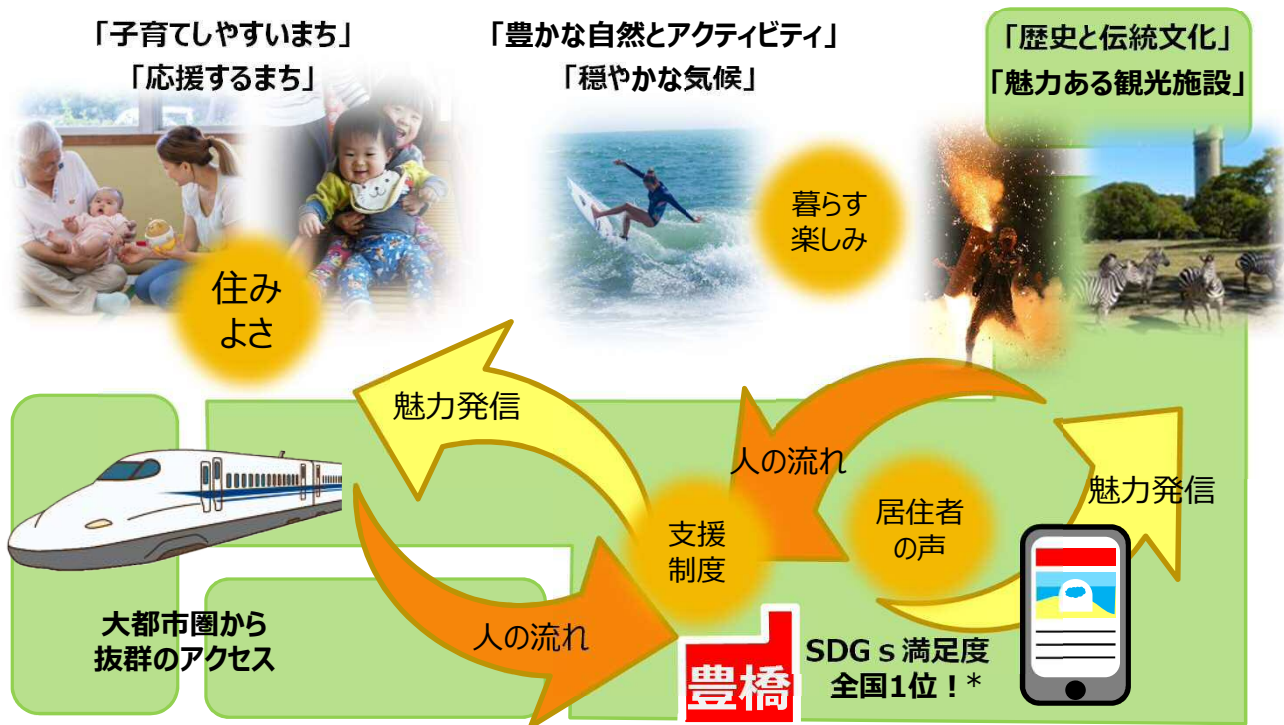
sangyoseisaku@city.toyohashi.lg.jp

(※)事務所…調査・企画部門、情報処理部門、研究開発部門、国際事業部門、その他管理業務部門のいずれかのために使用されるもの



## 移住者を呼び込むための魅力発信に取り組みます

人口減少に歯止めをかけるため、SNSやイベントなどを活用した「暮らし続けたいくなる安心で住みよいまち・豊橋」の魅力発信に取り組み、首都圏を中心に移住者を呼び込みます。



\* 出典：「市版SDGs調査2020」（ブランド総合研究所）

### ポイント

コロナ禍で地方移住への関心が高まる中、人との物理的接触を避けながら、豊橋だからこそできる暮らしの提案などにより移住者を呼び込みます。また、携帯電話位置情報を基に本市に関心のある人の流れを分析し、効果的な施策立案に生かします。

#### 1. コロナ禍に対応したオンラインでの移住相談の実施 **拡充**

移住を検討している方からの問い合わせに対し、関係機関や関係企業等と連携したオンラインなどでの移住相談を強化します。

#### 2. 豊橋での生活をイメージできる移住HPの充実 **拡充**

大都市圏からのアクセスの良さや子育てのしやすさなど、豊橋で暮らす魅力をホームページ等で発信します。

#### 3. 首都圏等での移住イベントの参加 **拡充**

首都圏等の大都市で開催される移住イベントに参加し、本市で暮らしたくなる様々なPRを行います。

### 事業費

314万円

### お問い合わせ

未来創生戦略室  
(0532) 51-2180  
sosei@city.toyohashi.lg.jp





## 若者の提案が実現！！ 豊橋わかば議会提案事業を実施します

第1期豊橋わかば議会の若者委員が、豊橋市をより良くするために考え、自分たちの「夢」や「思い」の詰まった事業を実施します。また、引き続き豊橋わかば議会を開催していきます。



### ポイント

#### 1. 豊橋わかば議会の開催

豊橋市の将来を担う若者が、自分たちが住みたくなるまちの実現に向けて、ワークショップや議論を通して、「夢」や「思い」を政策として提案し、事業化をめざします。

#### 2. 令和2年度豊橋わかば議会提案事業 新規

##### (1) 青春イベント学校

わかば議会のOB組織を立ち上げ、提案した事業に主催者として参加してもらうとともに、事業内容をSNSで発信していきます。

##### (2) Go To チカチュウ

放置自転車削減のため、抽選による景品の贈呈、愛称の命名、セルフメンテナンスエリアの設置を行い、地下駐輪場の利用を促進します。

##### (3) コラボしてラボしよう！

小中学生をターゲットに理系分野の人材育成や、興味関心を持ってもらうことを目的に、若者と連携し実験教室を開催します。

##### (4) ハナノオト・マルシェ

若者層をターゲットに「花」をメインテーマとしたマルシェを若者と協働して開催します。

##### (5) アオハル・防災キャンプ

高校生等の防災意識の向上を図るために、防災キャンプ(1泊2日)を企画実施します。

##### (6) I know 豊橋ツアー

自分たちが住む豊橋をより知ってもらうために、若者向け、ファミリー向けの2種類のツアーを開催します。

### 事業費

- [ 1. ] 578万円
- [ 2. ] 812万円

### お問い合わせ

市民協働推進課 [ 1., 2.(1) ]

(0532) 51-2483

shiminkyodo@city.toyohashi.lg.jp

土木管理課 [ 2.(2) ]

(0532) 51-2507

dobokukanri@city.toyohashi.lg.jp

科学教育センター [ 2.(3) ]

(0532) 41-3330

kagakukyoiku@city.toyohashi.lg.jp

農業支援課 [ 2.(4) ]

(0532) 51-2476

nogyoshien@city.toyohashi.lg.jp

防災危機管理課 [ 2.(5) ]

(0532) 51-3127

bousaikikikanri@city.toyohashi.lg.jp

シティプロモーション課 [ 2.(6) ]

(0532) 51-2179

citypromotion@city.toyohashi.lg.jp



## 子どもを望む夫婦を全力で応援します！ 新型コロナウイルス感染症対応、不妊・不育への助成を拡充

新型コロナウイルス感染症のため、出産・育児等に強い不安を抱える妊産婦を支援します。また、より多くの方が不妊治療を受診できるように、令和3年1月から特定不妊治療費の助成を拡充しました。

1

### 新型コロナウイルス感染症に不安を抱える妊産婦への支援

- 里帰り困難な妊産婦への支援
- 分娩前ウイルス検査費助成
- 感染者への寄り添い型支援

2

### 不妊治療の経済的負担の軽減 拡充

#### 特定不妊治療費\*助成

- ・ 補助額の増額
- ・ 助成回数の拡大
- ・ 事実婚世帯への対象拡大

3

### 不育症患者の経済的負担の軽減 新規

#### 不育症検査費用の助成

- ・ 保険適用外の不育症検査費用に対する助成を開始

\* 特定不妊治療費 … 不妊治療のうち、体外受精や顕微授精などの高度な生殖医療の治療費

### ポイント

#### 1. 妊産婦に対する新型コロナウイルス感染症対策の実施

- ・ 里帰り出産が困難な妊産婦等に対し、民間事業所等が提供する育児等支援サービスの利用料を助成
- ・ 分娩前のPCR検査等費用を助成
- ・ 新型コロナウイルスに感染した妊産婦に対し、退院後、助産師等が電話や訪問などの寄り添い支援を実施

#### 2. 特定不妊治療費の助成拡充 拡充

特定不妊治療の助成について、助成額、助成回数、対象者を拡充します。（令和3年1月～）

	令和2年まで	令和3年1月～
助成額	胚移植なしの体外受精等1回15万円 胚移植のみ等1回7万5千円 男性不妊治療初回のみ30万円 胚移植ありの体外受精等初回のみ45万円	1回30万円 1回10万円 1回30万円 変更なし
助成回数	生涯通算6回まで(40歳以上43歳未満は3回)	1子ごと6回まで(40歳以上43歳未満は3回)
対象者	法律婚のみ	法律婚及び事実婚

#### 3. 不育症検査費用の助成の開始 新規

不育症患者の経済的負担を軽減するため、保険適用外の検査費用を助成します。

補助額 1回上限5万円 補助率10/10

### 事業費

1億8,575万円

### お問い合わせ

#### こども保健課

(0532) 39-9160

kodomohoken@city.toyohashi.lg.jp

■ 少子化対策の推進



## 三河地域の市では初の取組みもあり！ 豊橋市独自に、保育料等の軽減をより一層進めます

子育て世帯の経済的な負担軽減を図るため、国が実施している幼児教育・保育の無償化に加えて市独自で行っている保育料等の軽減について、さらなる拡充を行います。

(◎：令和3年度新規・拡充内容)

### 《 幼児教育・保育の無償化（国） 》

対象世帯	3～5歳	全ての世帯
	0～2歳	市民税非課税世帯

対象となるサービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認可保育所</li> <li>・認定こども園</li> <li>・幼稚園（月額25,700円まで）</li> <li>・障害児通園施設</li> </ul> <p>！副食費（おかず）等の実費は無償化対象外*</p>
	<p>保育認定を受けた子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園・認定こども園 1号認定子どもの預かり保育 月額11,300円まで</li> <li>・認可外保育施設</li> <li>・一時預かり</li> <li>・病児保育</li> <li>・ファミリーサポートセンター 複数のサービスを合わせて 3～5歳 …月額37,000円まで 0～2歳 …月額42,000円まで</li> </ul>

\*認可保育所、認定こども園、幼稚園については  
年収360万円未満相当世帯等は副食費無料

### 《その他の施設利用料支援（国）》

- ◎多様な集団活動事業  
月額20,000円まで

### 《 市の独自施策 》

認可保育所、認定こども園、幼稚園

3～5歳

- ・18歳未満第3子以降の副食費を無償化

0～2歳

- ・18歳未満第3子以降の保育料を無償化
- ・18歳未満第2子の保育料を半額軽減
- ・保育短時間認定の保育料軽減

【三河地域の市では初！】

- ◎ 年収360万円未満相当世帯第2子の保育料を無償化 **拡充**

認可外保育施設

0～2歳

- ◎ 18歳未満第3子以降、及び年収360万円未満相当世帯第2子以降の利用料に助成 **新規**

### ポイント

国が実施している幼児教育・保育の無償化に加えて市独自で行っている保育料等の軽減について、さらに拡充します。

0～2歳

#### 1. 低所得世帯第2子の保育料を無償化 **拡充**

年収360万円未満相当世帯について、第2子の保育料を無償化します。

#### 2. 認可外保育施設の利用料の一部を助成 **新規**

認可保育施設を希望したが入所できない子であって、認可外保育施設指導監督基準を満たした施設を利用する子のうち、18歳未満第3子以降、及び年収360万円未満相当世帯の第2子以降の利用料に対し、月額5,000円を上限に助成を行います。

### 事業費

事業費	320万円
軽減額	222万円

### お問い合わせ

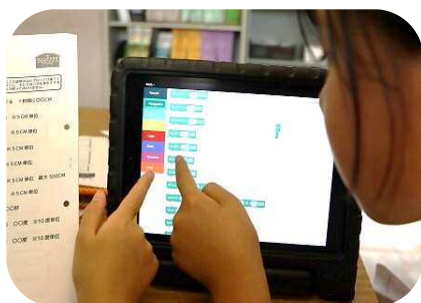
保育課  
(0532) 51-2309  
hoiku@city.toyohashi.lg.jp

令和3年度当初予算の修正可決に伴い、  
本ページについては内容を削除しました。



## とよはし版GIGAスクールを推進します 「1人1台端末」の有効活用

児童生徒全員に1台ずつ配備されたタブレット端末を日常的に活用し、主体的・対話的で深い学びを実現する「とよはし版GIGAスクール」を推進します。



### ポイント

#### 1. 「1人1台端末」の本格的な運用を開始 新規

タブレット端末とインターネットを利用することで、次の三つの学習形態を新たに取り入れることにより、学習の幅が広がり、主体的・対話的で深い学びに迫ります。

##### ・Web 協働学習

協働学習ソフトのWeb 掲示板を利用したリアルタイムでの意見交流を行うことで、話し合いを深めていきます。

##### ・個別最適化学習

電子ドリルを活用し、学び直しや先行学習に取り組むことで、学習内容の定着を図ります。

##### ・オンラインリアルタイム学習

他校や海外とリアルタイムでWeb 交流を行います。

### 事業費

1億868万円

### お問い合わせ

学校教育課（教育会館）

(0532) 33-2113

gakkoukyoiku@city.toyohashi.lg.jp

#### とよはし版GIGAスクールとは …

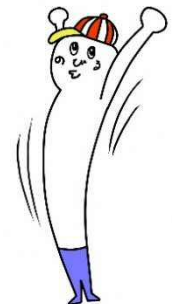
子どもたちの可能性を引き出し、学習効果を高めることができるよう、国のGIGAスクール構想を基に、1人に1台配備するタブレット端末を有効活用し、協働的な学習や個別最適化学習を進めます。





## 様々な体験により新たな得意を発見できる!! 「のびるん de スクール」の開設校を12校へ拡大

放課後に学校施設を利用して、地域の人々とふれあい、交流しながら、子どもたちのコミュニケーション能力の向上を図り、社会を生き抜く力を育てます。また、児童クラブと連携して放課後の居場所づくりに取り組みます。



### ポイント

#### 1. 「のびるん de スクール」の開設校の拡大 **拡充**

令和2年度より放課後の新たな学びの場として開設した「のびるん de スクール」の開設小学校を2校から12校へ拡充し、多くの子どもたちを対象にさらに多彩な学び・交流機会を提供します。

#### 2. 学校振替休業日や短縮日課の放課後も開設します **拡充**

これまでの平日放課後に加え、学校振替休業日や短縮日課の放課後に通常より早い時間に開設し、開設日を年間200日に拡大します。

#### 3. 体験活動の充実

学校の授業にない体験活動や、専門家による様々な教室、企業等による出前講座を実施することで、隠れた才能の発掘や、多世代との交流を通して人間力の向上をめざします。

#### 4. 市民一丸となった教育の実現をめざします

学校施設を活用し、地域、企業、諸団体が連携して、子どもたちの健全育成や地域コミュニティの活性化を図ります。

### 事業費

1億398万円

### お問い合わせ

生涯学習課

(0532) 51-3141

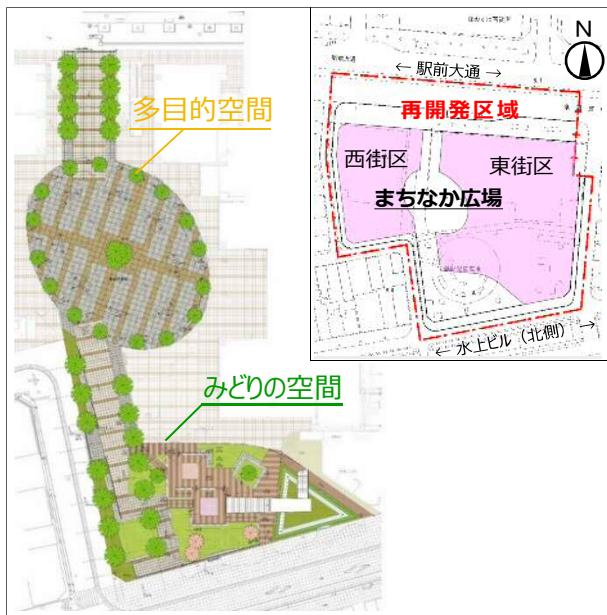
shogaigakushu@city.toyohashi.lg.jp





## 令和3年秋 多くの人が集い、交流し、滞在する 「まちなか広場」をオープンします

駅前大通二丁目地区の再開発エリアのうち、令和3年夏に建物が完成する東街区と一体で新たなにぎわいを創出する拠点として「まちなか広場」を同年秋にオープンします。広場の利活用に関するワークショップを開催するほか、周辺施設や商店街とも連携したイベントを開催し、にぎわいの創出と来街者の回遊性向上を図ります。



再開発区域内の配置とまちなか広場平面イメージ



まちなか広場と再開発ビル（東棟）イメージ

### ポイント

#### 1. まちなか広場の整備

様々な用途で使用できる「多目的空間」と、憩いや、くつろぎが得られる場として「みどりの空間」を設けます。

また、オープン前には、広場の利活用について、仲間づくりやアイデアを磨く機会を創出するワークショップ等を開催するとともに、利用希望者や関係者から意見を聴き、誰もが利用しやすい広場にします。

面積	約2,200㎡
工事	令和2～3年度

#### 2. まちなか広場におけるにぎわいの創出 新規

飲食物や特産品・雑貨等の販売のほか、体験型コーナーも取り入れた季節感のあるイベントを開催し、にぎわいを創出するとともに、様々な利活用モデルをPRすることで、市民の積極的な広場の利活用につなげます。また、冬季にはイルミネーション装飾を実施します。

### 事業費

5,807万円

### お問い合わせ

まちなか活性課

(0532) 55-8101

[machinaka@city.toyohashi.lg.jp](mailto:machinaka@city.toyohashi.lg.jp)





## 世界を広げ、まちづくりに繋げる“知と交流の創造拠点” まちなか図書館を開館します

駅前大通二丁目地区の再開発ビル（東棟）内に、本市にとって3館目の分館となる「まちなか図書館」を開館します。活字からの情報に加えて、人と人との交流によって生きた情報を提供する「知と交流の創造拠点」をめざします。



2階/ウェルカムゾーン（中央ステップ）



2階/アクティブゾーン



2階/アクティブゾーン



3階/リラクゼーションゾーン



3階/クローアップゾーン



3階/ラーニング・クリエイティブゾーン

### ポイント

- 1. 誰もが気軽に立ち寄れる新しいカタチの図書館を開館します** 新規  
交通利便性の高い豊橋駅前の立地を生かし、誰もが気軽に立ち寄れる図書館として、図書だけでなく、人と人との交流によって生み出される知識や情報、体験などを共有・発信できる新しいカタチの図書館を開館します。  
・開館：令和3年11月下旬（予定）
- 2. にぎわいの創出やまちづくりに繋がる図書館をめざします** 新規  
中心市街地の諸機能等と連携してにぎわいの創出を図るとともに、知識や情報の発信・交換の場としての交流機会を提供することで、豊橋のまちづくりを担う人材を育成します。
- 3. 新たな知識や情報・人との出会いの場となるイベントを開催します** 新規  
中央ステップをはじめとした館内の様々なスペースにおいて、オープニングイベントや講演会、セミナー、企画展示など魅力的なイベントを開催します。

### 事業費

14億6,109万円

### お問い合わせ

まちなか図書館開館準備室  
(0532) 21-8181  
machitosh@city.toyohashi.lg.jp

#### 施設概要（予定）

- ・所在地：駅前大通二丁目81番地
- ・開館時間：午前9時から午後9時
- ・休館日：第4金曜(祝日のときは前日) 年末年始、特別整理期間
- ・収納可能冊数：106,000冊
- ・座席予定数：520席



## 分野別計画に基づく主な取組み

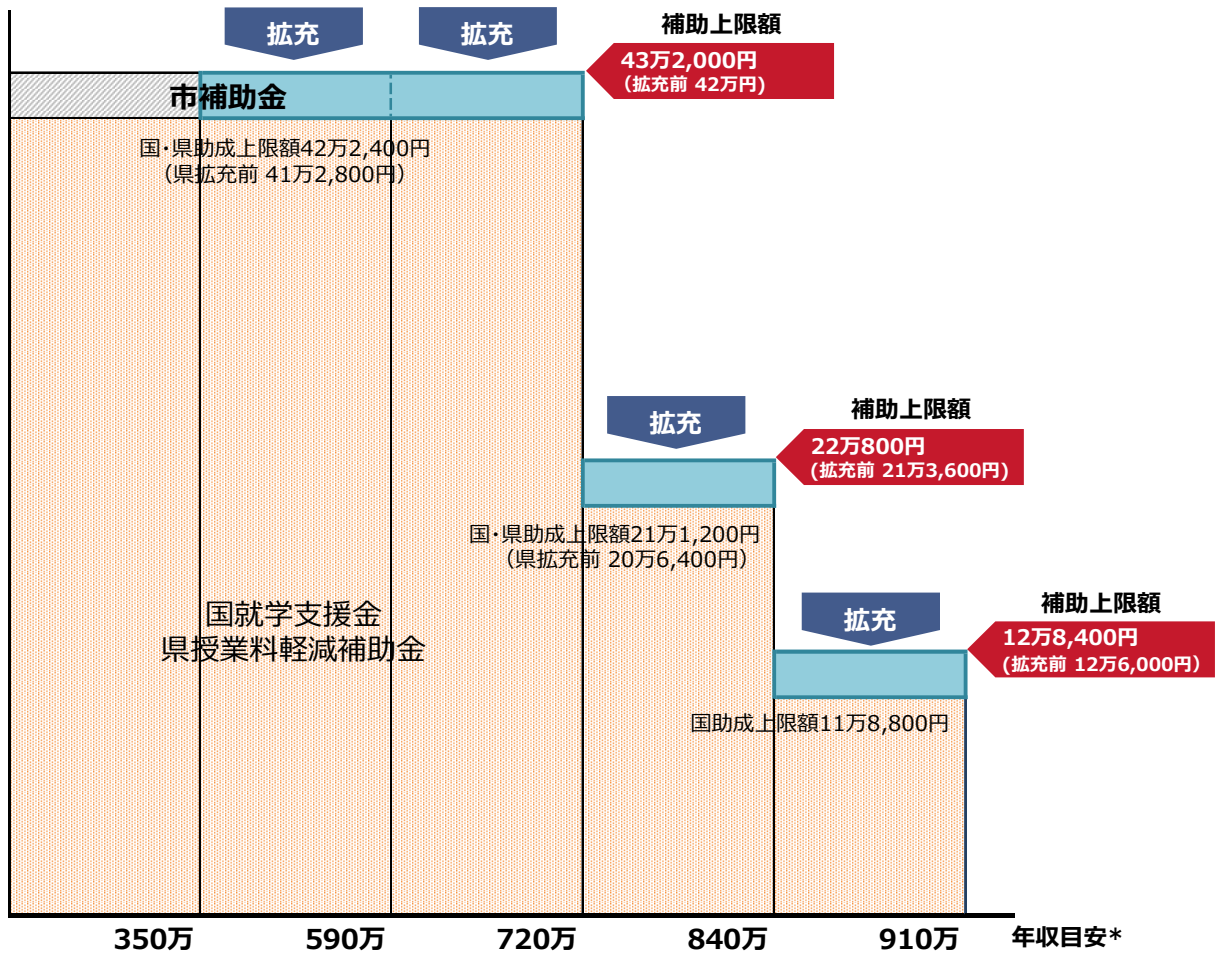
---



## 私立高等学校の授業料に対する助成を拡充します

私立高等学校に通う生徒の就学を支援するため、県の助成拡充とともに市独自の補助金を上乗せすることにより、家庭の教育費負担のさらなる軽減を図ります。

〔私立高等学校授業料補助金のイメージ〕



\* 年収は両親のうちどちらか一方が働き、高校生1人（16歳以上）、中学生1人の4人世帯の目安

### ポイント

#### 1. 私立高等学校授業料補助金

- ・ 年収720万円未満程度の世帯を対象に授業料を実質無償化 **拡充**

助成拡充により、令和3年4月1日入学者のうち、年収720万円未満程度の世帯は、最大43万2,000円まで支給されます。

- ・ 市独自補助金を増額 **拡充**

年収910万円未満程度の世帯まで、市独自補助金を増額します。

※ 私立専修学校等授業料補助金もあわせて拡充します。

### 事業費

2,550万円

### お問い合わせ

教育政策課

(0532) 51-2805

kyoikuseisaku@city.toyohashi.lg.jp

法人保育所・認定こども園の整備



## 法人保育所・認定こども園のリニューアルを支援します

就学前の子どもが健やかに育つ環境を整えることを目的に、法人保育所や認定こども園が行う施設整備に対する補助事業を、継続的に実施しています。

令和3年度は、第2次法人保育所施設整備計画に基づき、3園の施設整備に対して助成を行います。



施設整備の事例  
(園舎や内装等のようす)

### ポイント

#### 1. 法人保育所等施設整備 (3園)

良好な教育・保育環境を確保するため、老朽化した園舎の大規模改修及び増改築に係る費用の一部を助成します。

下条保育園

新規

前芝保育園

新規

緑が丘こども園

新規

### 事業費

5億8,270万円

### お問い合わせ

保育課

(0532) 51-2316

hoiku@city.toyohashi.lg.jp

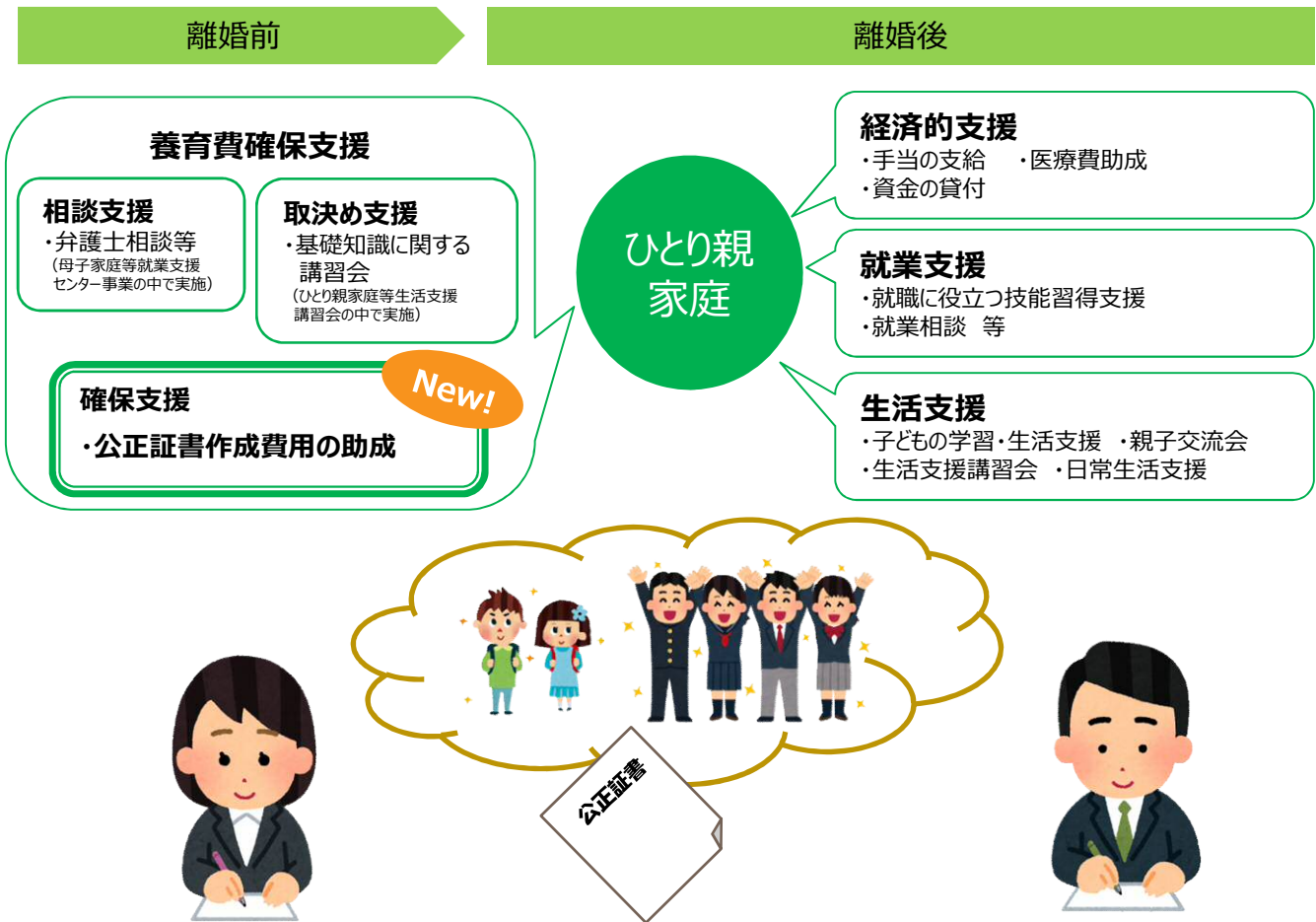


ひとり親家庭への支援の充実



## 養育費確保に向けた支援を充実・強化 公正証書作成費用を助成します

ひとり親家庭の生活の安定と子どもの健やかな成長のために重要である養育費について、現在行っている相談支援や取決めに係る支援に加え、新たに養育費確保に係る支援として公正証書を作成する際の費用を助成します。



**ポイント**

**1. 養育費確保に係る支援** 新規

児童を扶養している離婚前後の親が、養育費の確保に向け、養育費の取り決めのための公正証書を作成する場合、その費用を助成します。

**事業費**

81万円

**お問い合わせ**

助成額（上限）	対象経費
2万7千円	公証人手数料、添付書類取得費用など（養育費の取決めに係るものに限る）

**こども家庭課**  
(0532) 51-2321  
kodomokatei@city.toyohashi.lg.jp



支援対象児童等見守り強化事業



# 支援の必要な子どもの見守り体制強化 夏休みに食事の提供などを通してサポートします

新型コロナウイルス感染症の影響により、子どもの見守り機会が減少するなか、継続的な関わりと支援が必要と判断された家庭を訪問し、子どもへ食事の提供を行うとともに、各家庭がおかれている状況などを把握します。また、豊橋市要保護児童対策ネットワーク協議会\*（要対協）とも連携を図り、必要な場合は関係機関へ連絡し対応するなど子どもの見守り体制を強化します。

\*支援ニーズの高い子どもについての状況把握及び必要なサポートや支援につなげる体制を整えるための協議等を行う場

支援対象児童の居宅等



見守り体制の強化

見守りによるサポートが必要な子ども

状況の把握



食事の提供

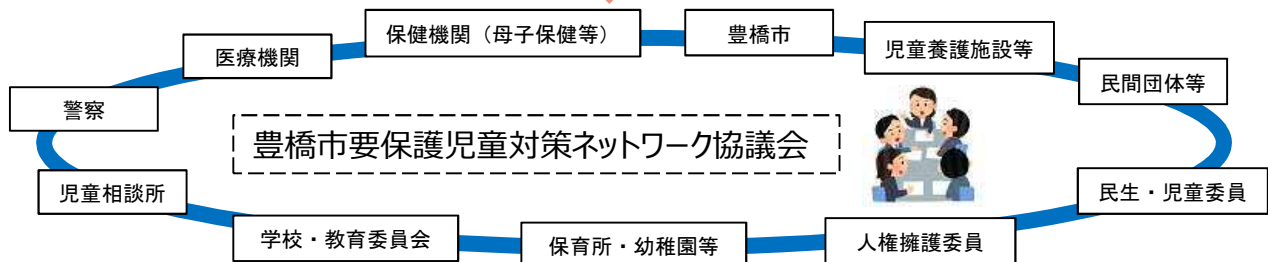


生活指導支援等



夏休み期間中に民間団体等（要対協以外のメンバー含む）の支援スタッフが訪問し見守りを実施

情報共有・連携



ポイント

1. 夏休み期間中に食事の提供を通じた見守り体制強化 **新規**

長期休暇となる夏休み期間中は、学校や幼稚園等による子どもの状況把握が難しいため、サポートする家庭を訪問し、子どもに食事の提供などを行いながら家庭状況を把握します。また、支援が必要な場合は、関係機関と連携し対応を図るなど、子どもの見守り体制を強化します。

972万円

事業費

お問い合わせ

こども未来政策課  
(0532) 51-2325  
kodomo-seisaku@city.toyohashi.lg.jp

家族とつながる

食事や情報を直接届ける

関係性を築く

定期的・継続的に関わることで信頼できる関係性を築く

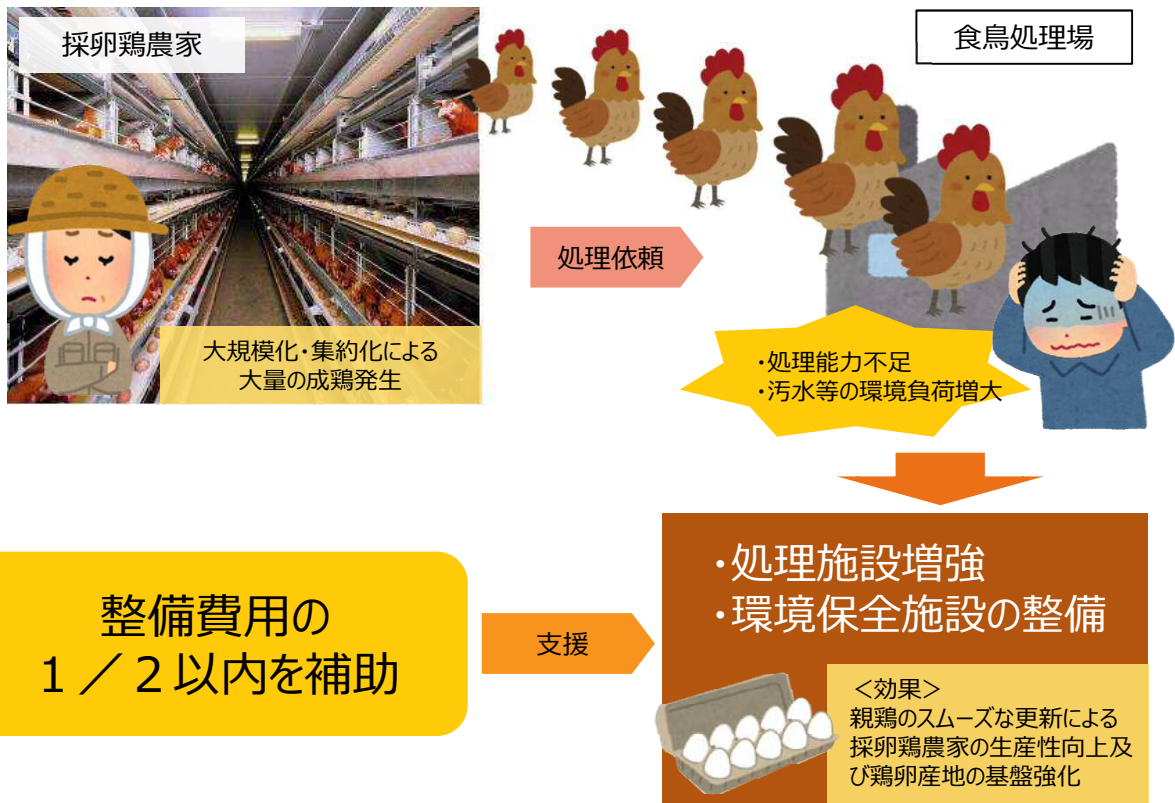
変化を見つける

専門的支援へつなげる



## 鶏卵産地の基幹施設となる 食鳥処理場の施設整備を支援します

近年大規模化・集約化が進む採卵鶏農家の生産性向上を促進するため、成鶏の処理能力向上を目的として市内食鳥処理場が実施する施設整備を支援します。



### ポイント

#### 1. 食鳥処理施設の改修支援（施設増強） **新規**

採卵鶏農家における親鶏の更新時に大量に発生する成鶏を、食用として効率的かつ衛生的に処理するため、成鶏解体ラインの脱骨機の更新等を支援します。

#### 2. 環境保全施設の新設支援 **新規**

成鶏処理の増加に伴い発生する汚水による周辺環境負荷の低減を図るため、より性能の高い汚水処理施設（浄化槽）の整備を支援します。

### 事業費

1億7,022万円

### お問い合わせ

農業支援課

(0532) 51-2472

nogyoshien@city.toyohashi.lg.jp



#### 「成鶏」とは？

1年以上の採卵期間を終え、新しい親鶏への更新により鶏舎から出される鶏。精肉用の若鶏（ブロイラー）とは異なり、固くて精肉利用には適さないため、肉団子やハンバーグなどの加工品やスープの原料などに使用。





## 工業団地の開発により 産業拠点の形成を進めます

産業の集積と雇用の創出を図るための工業団地の整備に伴い、必要となる周辺インフラの整備等を実施します。

三弥工業団地		豊橋東インターチェンジ工業団地	
所在地	豊橋市東細谷町地内	所在地	豊橋市東細谷町地内
引渡時期	令和4年4月(予定)	引渡時期	令和5年春(予定)
開発面積	約 17 h a	開発面積	約 10 h a
希望業種	製造業	希望業種	製造業、物流業
事業主体	愛知県企業庁	インフラ	水道：上水道 電力：高圧供給 ガス：プロパンガス
		地域指定	市街化調整区域(地区計画)
		アクセス	国道1号に近接 国道23号バイパスI.C.に近接 三河港から約18km
		事業主体	豊橋市土地開発公社

### ポイント

#### 1. 工業団地の開発

国道1号及び国道23号バイパスに近接する、交通の利便性に優れた三弥工業団地(事業主体：愛知県企業庁)及び豊橋東インターチェンジ工業団地(事業主体：豊橋市土地開発公社)を開発中です。

#### ・工業団地の整備に伴い周辺インフラの整備等を実施します 新規

これまで整備が進んでいる三弥地区に加え、新たに工業団地の整備が始まった東細谷地区において企業活動に必要な水を供給するための配水管を延伸するなど、産業拠点の形成を進めます。

### 事業費

1億2,460万円

### お問い合わせ

産業政策課  
(0532) 51-2441  
sangyoseisaku@city.toyohashi.lg.jp



救急医療体制の強化・充実

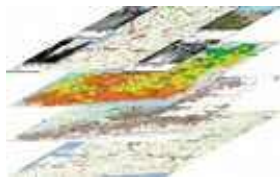


## 救急医療体制を強化・充実します

### ICTを活用した救急医療体制の強化等

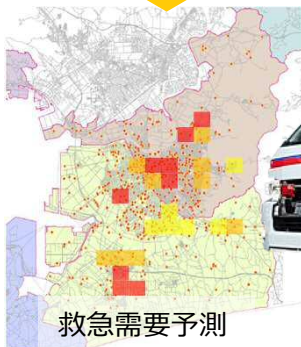
ICTを活用した救急需要予測、市民病院独自のドクターカーの配備や、救命救急センターにおけるAI問診システムの導入など、救急医療体制を強化します。

#### ICTを活用した救急需要予測



分析

- 使用するデータ
- ・救急出動データ
- ・人口推移データ
- ・気象変動データ
- ・都市構造データ
- ・土地利用データ
- ・道路ネットワークデータ
- etc



救急需要予測



#### 市民病院へのドクターカーの配備



医師同乗による  
迅速な初期治療

医師同乗による  
円滑な転院搬送

#### AI問診システムの導入

患者ごとに最適化された  
問診事項を自動生成



正確な症状の伝達

#### ポイント

##### 1. ICTを活用した救急需要予測を実施します

増え続ける救急需要による救急活動時間の延伸を食い止めるため、ICTを活用した救急需要予測を行い、救急車をより効率的に運用する体制を検討します。

###### (1) 救急需要予測システムの開発

大学と連携し、ビッグデータとAI技術を活用した、季節、時間帯等に応じた救急事案の発生を予測するシステムを開発します。

###### (2) 救急車の効率的運用の検討

救急需要予測に基づき、システム内で救急車の最適配置シミュレーションを行い、救急車の効率的運用を検討します。

##### 2. 市民病院に独自のドクターカー及びAI問診システムを導入します

###### (1) 独自のドクターカーの配備 新規

市民病院へ独自のドクターカーを配備し、救急現場へ医師等を搬送することで、迅速な初期治療を行います。医師等の同乗を要する患者の転院搬送で、市内の救急医療体制に負荷をかけることなく、円滑に搬送することが可能となります。

###### (2) AI問診システムの導入 新規

救命救急センターに、AIの技術を活用した問診システムを導入します。AI（人工知能）が患者の入力した症状をもとに、最適化された質問を自動生成・聴取するため、より正確な情報を医師に伝えることができます。

#### 事業費

1,509万円

#### お問い合わせ

消防本部総務課 [ 1. ]  
(0532) 51-3107  
shobo-somu@city.toyohashi.lg.jp

市民病院管理課 [ 2.(1) ]  
(0532) 33-6111  
hosp-kanri@city.toyohashi.lg.jp

市民病院医療情報課 [ 2.(2) ]  
(0532) 33-6111  
hosp-joho@city.toyohashi.lg.jp



## 新たに整備した斎場の供用を開始します

令和3年4月、PFI豊橋市斎場株式会社を指定管理者とする新斎場の供用を開始します。現斎場は全面改築から45年が経過し、老朽化が懸念されるとともに、高齢化の進行に伴う火葬件数の増加が見込まれています。こうした状況から、市民の火葬需要に対応できるよう、新たに斎場の整備を行いました。



### ポイント

#### 1. 事業スケジュール

- 4月 新斎場 供用開始
- 現斎場の解体・撤去、駐車場整備（～8月）

#### 2. 新斎場の概要 新規

- ・ PFI手法により民間事業者の創意工夫やノウハウを活用**  
 新斎場の設計・建設、維持管理、運営をPFI手法を活用し進めることで、公共サービス水準の向上を図ります。
- ・ 火葬炉数を10炉から12炉へ増設**  
 火葬炉を10炉から12炉へ増設することで、火葬需要の増加に対応します。
- ・ 周辺環境への配慮**  
 煙や臭いを極力抑えた火葬炉を導入し、周辺環境への配慮に努めます。

### 事業費

3億9,887万円

### お問い合わせ

福祉政策課  
 (0532) 51-2363  
[fukushiseisaku@city.toyohashi.lg.jp](mailto:fukushiseisaku@city.toyohashi.lg.jp)



## 健康づくりに、ICT技術を活用 新たな日常に向けた健康づくりを始めます

働き世代の健康増進のため、オンライン形式の運動習慣化プログラムを実施するほか、AIを搭載した健康管理アプリを活用した実証実験を実施し、市民の健康管理サポートや取得したデータによる生活習慣の分析などを行います。

### 働く女性のための健幸プログラム **新規**



### AI健康管理アプリ導入に向けたモデル事業 **新規**



### ポイント

#### 1. 働く女性のための健幸プログラム **新規**

市内で働く女性を対象に、医師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、トレーナーといったスペシャリストのサポートのもと、3か月のオンラインプログラムを実施します。

##### ・女性に運動を好きになってもらう内容

女性の健康課題を解消する運動や、メンタルを整えるヨガ、シェイプアップに効くトレーニングなど、女性が楽しみながら運動に取り組めるような講座を実施します。

##### ・オンライン + 対面サポートのハイブリッド型

薬局の薬剤師が、参加者の専属マネージャーとして寄り添い、対面によるアドバイスなど、参加者を3か月間サポートします。

##### ・女性の健康に詳しい医師へのオンライン相談

女性の健康課題について、医師が1対1のオンライン相談に応じます。（※診療ではありません。）

#### 2. AI健康管理アプリ導入に向けたモデル事業 **新規**

健康経営推進事業所の従業員を対象に、AIを搭載したアプリを3か月間継続的に利用してもらい、生活習慣改善の効果と課題の検証をします。

##### ・日々の食生活や運動習慣に対して、AIが健康アドバイス

AIがアプリ内に記録された利用者の生活習慣記録から、利用者に対し最適な健康アドバイスを行います。

### 事業費

473万円

### お問い合わせ

#### 健康政策課

(0532) 39-9116

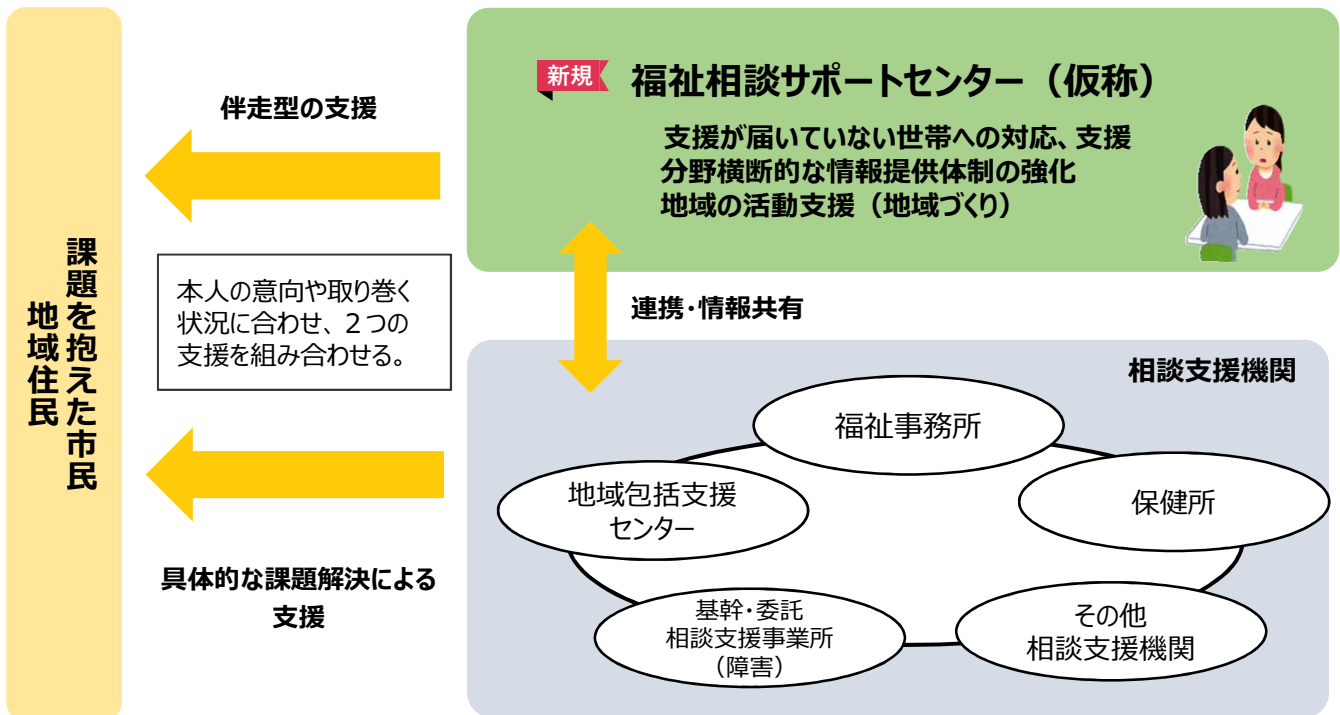
kenkouseisaku@city.toyohashi.lg.jp





## 相談受け止め体制の強化 「福祉相談サポートセンター」（仮称）を開設します

さまざまな事情により支援が届いていない世帯等に対して伴走型の支援を行うとともに、地域住民の相談に対し適切な情報提供を行う体制を強化する「福祉相談サポートセンター」（仮称）を開設します。



### ポイント

#### 1. 「福祉相談サポートセンター」（仮称）の開設 新規

住民に身近な圏域において、地域住民の相談を包括的に受け止める体制を整備する「福祉相談サポートセンター」（仮称）を豊橋市総合福祉センター（あいトピア）内に開設します。

##### ・ 支援が届いていない世帯への対応、支援

必要な支援が届いていない世帯・個人に対して世帯全体の状況を把握し、本人の希望を尊重しつつ、相談支援機関等へつなぎます。

また、地域の事業所等と連携し、地域で潜在化している課題を抱えた世帯の掘り起こしを行います。

##### ・ 分野横断的な情報提供体制の強化

各分野の相談支援機関や豊橋市社会福祉協議会の総合福祉相談と連携・情報共有を行い、どの相談支援機関においても分野横断的な課題を抱える相談者や、相談先がわからない相談者等に適切な情報提供を行うことができる体制を強化します。

##### ・ 地域の活動支援（地域づくり）

地域住民等に対して、地域生活課題についての学習会を行い、地域福祉に対する関心を高めます。

### 事業費

1,700万円

### お問い合わせ

福祉政策課

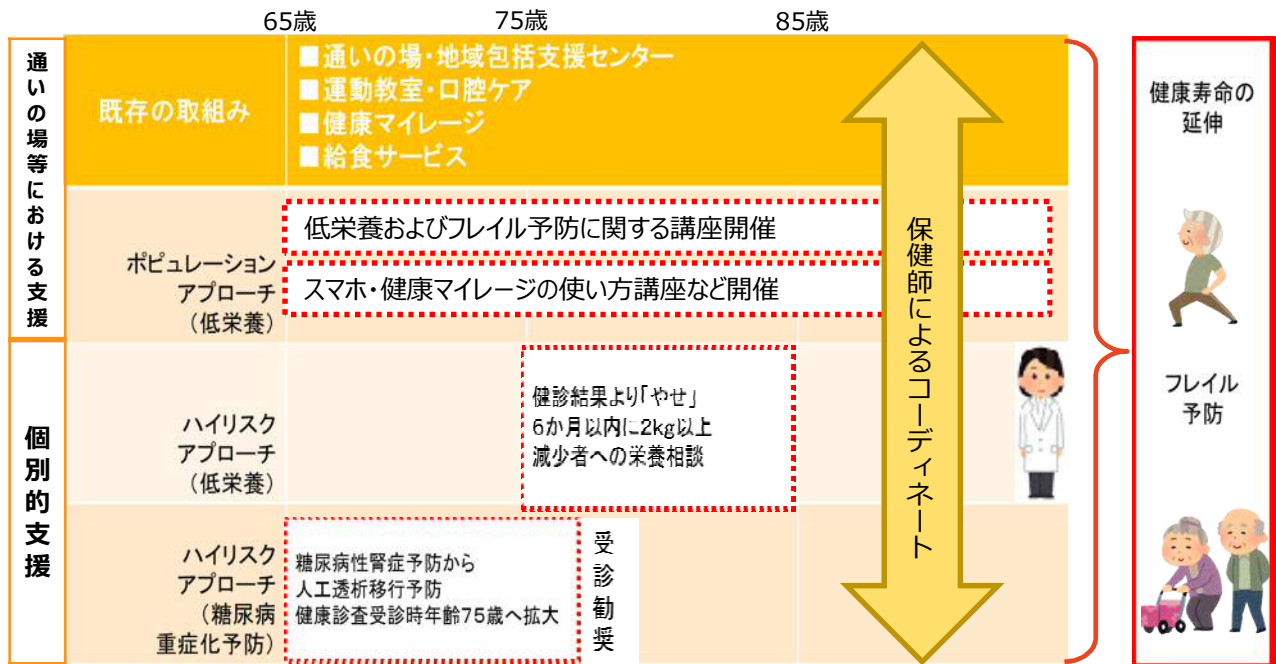
(0532) 51-2355

fukushiseisaku@city.toyohashi.lg.jp



## いつまでも元気に暮らせるまちに！ 保健事業と介護予防の一体的支援で健康寿命を延ばします

後期高齢者がいつまでも健康で暮らせるよう、地域の健康課題に対応した介護予防講座や、健康課題を抱えた高齢者への個別の保健指導を実施し、一体的に支援することで、健康長寿をめざします。



### ポイント

### 事業費

#### 1. 保健師によるコーディネートを行います **新規**

健康課題の分析、事業全体のコーディネート、医師会・歯科医師会や地域包括支援センター等と連携し、健康課題を抱える高齢者を適切な医療・介護サービスにつなげます。

1,020万円

#### 2. 健診結果等を分析し健康課題のある圏域に対して支援を行います

データ分析によって健康課題のある圏域を抽出し、課題に対応した介護予防講座を開催します。また、健康課題を抱える個人に対して、電話・訪問等による相談支援を行います。

##### (1) 通いの場等における支援（ポピュレーションアプローチ） **拡充**

対象圏域の地域包括支援センターと連携し、通いの場等において、管理栄養士による低栄養防止講座やICTを活用した自宅で行える介護予防講座などを開催します。

##### (2) 個別的支援（ハイリスクアプローチ）

対象圏域内の健康課題を抱える後期高齢者に対し、以下の観点から個別に電話・訪問等により支援します。

- ・加齢による筋肉量の減少の視点からの、低栄養の改善支援 **新規**
- ・糖尿病性腎症から人工透析への移行を防ぐための、未治療者、中断者への相談支援 **拡充**

### お問い合わせ

国保年金課 [ 1., 2. ]  
(0532) 51-3138  
kukuhonenkin@city.toyohashi.lg.jp

長寿介護課 [ 1., 2. ]  
(0532) 51-2336  
choju@city.toyohashi.lg.jp

健康増進課 [ 2.(2) ]  
(0532) 39-9141  
kenkouzoushin@city.toyohashi.lg.jp





## 豊橋市民とともに芸術文化を発信します

優れた舞台芸術作品の創造・発信を通じて人材育成を図るとともに、市民がより質の高い芸術文化に触れられる機会を提供します。

### 【穂の国とよはし芸術劇場PLAT 令和3年度の主な公演】

高校生と創る演劇「新作公演」 「未練の幽霊と怪物-『挫波』『敦賀』-」

「終わりよければすべてよし」



松原俊太郎



森山未来

片桐はいり

栗原類



藤原竜也

石原さとみ

吉田鋼太郎

「野村万作・野村萬斎狂言公演」

「POPPY!!!」

「鷗外の怪談」



野村万作

野村萬斎



平田満



松尾貴史

木野花

### ポイント

#### 1. 岸田國土戯曲賞受賞作家の新作戯曲 新規

##### ・高校生と創る演劇「新作公演」

松原俊太郎 作 スペースノットブランク 演出  
オーディションで選ばれた高校生 出演

#### 2. その他注目の公演 新規

##### ・KAAT神奈川芸術劇場プロデュース「未練の幽霊と怪物-『挫波』『敦賀』-」

岡田利規 作・演出 森山未来、片桐はいり、栗原類 出演

##### ・彩の国さいたまシェイクスピアシリーズ「終わりよければすべてよし」

W.シェイクスピア 作 松岡和子 翻訳 吉田鋼太郎 演出  
藤原竜也、石原さとみ、吉田鋼太郎 出演

##### ・野村万作・野村萬斎狂言公演

野村万作、野村萬斎 出演

##### ・アル☆カンパニー「POPPY!!!」

野田慈伸 作・演出 平田満、井上加奈子 出演

##### ・二兎社「鷗外の怪談」

永井愛 作・演出 松尾貴史、木野花 出演

#### 3. 新しい生活様式に対応した芸術文化活動の推進 新規

オンライン配信による公演鑑賞や活動発表機会の充実を図ります。

### 事業費

1億6,110万円

### お問い合わせ

「文化のまち」づくり課

(0532) 51-2873

bunka@city.toyohashi.lg.jp



## 美術博物館のリニューアルに着手します より快適な展示・鑑賞環境の整備

開館40年を経過した美術博物館のリニューアルに着手します。より快適な展示・鑑賞環境をめざし空調やエレベーターの整備を行い、令和5年度のオープンをめざします。

リニューアルによる休館は令和4年度を予定しており、令和3年度は来館者に満足していただけるよう、幅広い分野の企画展を開催します。



三沢厚彦「Animal 2015-05」

### ポイント

#### 1. 美術博物館が生まれ変わります 新規

展示・保存環境及び来館者の鑑賞環境や利便性の向上のため、美術博物館のリニューアルに着手します。設計施工一括発注方式により民間提案も活かしながら、施設の魅力を向上させます。

【リニューアルの内容】

総事業費	15億2,250万円		
発注方式	設計施工一括発注方式		
内容	展示室や収蔵庫の性能向上（恒温恒湿化） 来館者用エレベーターの新設、トイレ改修など		
スケジュール	R3	R4	R5
	設計・改修		10月 リニューアル オープン (予定)
		休館	

#### 2. 令和3年度の主な企画展

令和3年度はリニューアルに伴う休館はありません。改修前の企画展をお楽しみください。

「三沢厚彦 ANIMALS」	7月17日～	8月29日
「芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師」	10月 9日～	11月23日
「第8回トリエンナーレ豊橋 星野眞吾賞展」	11月30日～	12月26日

### 事業費

6億6,259万円

### お問い合わせ

美術博物館  
(0532) 51-2882  
bijutsu@city.toyohashi.lg.jp

## 外国人向け情報発信システムの開発



## ICTを活用した 外国人市民へのタイムリーな情報提供を実現します

外国人市民から多く寄せられる相談や、新型コロナウイルス、災害情報など、ニーズの高い情報、生活に役立つ情報などを多言語で手軽に得ることができるWEBアプリケーションを開発し、外国人総合相談窓口（インフォピア）で運用することで情報発信を強化します。

### Hot News

新型コロナウイルス感染症や災害情報などの最新情報

### Events

外国人市民も参加できる身近なイベント情報

### Services

税金や住民票などの各種手続きガイド

### Maps

外国語対応可能な病院など、位置情報を活用した便利マップ



外国人向け情報発信システムの構成イメージ



### ポイント

#### 1. 知りたい情報にアクセスしやすい「伝わる」情報発信の実現 新規

ホームページは情報が多岐にわたるため、外国人市民にとって必要な情報にたどりつきにくいことが課題でした。窓口での相談事例やヒアリング結果をもとに、ニーズの高い情報が一目でわかる情報発信WEBアプリを開発し、「伝わる」情報発信の実現をめざします。

#### 2. 外国人市民が寄せる期待

外国人市民へのニーズ調査として、WEBアプリケーションの構成イメージを見てもらったうえで行った約300人へのアンケート調査では、約98.7%の回答者が「使ってみたい」と回答しました。

#### 3. 双方向型コミュニケーション機能も検討

市役所だけでなく、支援団体や国際交流団体など多様な主体が情報を発信できるよう情報の幅を広げるとともに、外国人市民も地域の人々と共有したい役に立つ情報を発信したり、困りごとを相談し合えるような双方向型システムとして発展させることも検討しています。

### 事業費

1,247万円

### お問い合わせ

多文化共生・国際課

(0532) 51-2007

kyoseikokusai@city.toyohashi.lg.jp

## ■ スポーツ合宿等支援事業



# スポーツ合宿を豊橋へ！ スポーツを活用したまちの魅力と活力の創出に取り組みます

### スポーツ合宿等支援事業補助金

スポーツ合宿等を目的に市内の市有スポーツ施設を利用し、かつ市内宿泊施設を利用する市外のスポーツ団体等を対象に、宿泊費の一部を助成します

- ◆対象：市外に所在する学校の部活動、スポーツ少年団、企業のクラブ、サークル等のアマチュアスポーツ団体
- ◆条件：市内の宿泊施設に宿泊すること  
市内の市有スポーツ施設を利用した合宿等であること
- ◆助成金額：1人あたり1泊につき1,000円  
(1団体あたり単年度10万円を上限)



### スポーツ合宿等支援事業の流れ

「スポーツ合宿等」の検討  
・市内スポーツ施設の予約  
・市内宿泊施設の予約



申請書の提出

合宿等実施



実績報告書の提出

宿泊費の一部の補助を受ける

## ポイント

### 1. スポーツ合宿等支援事業補助金 新規

#### ・市内スポーツ施設の魅力を発信

スポーツ合宿等の誘致をきっかけに、陸上競技場、総合スポーツ公園サッカー場、アクアリーナ豊橋など、充実した機能をもつ市内スポーツ施設の知名度向上と利用促進につなげます。

#### ・コロナ禍における地域産業の活性化

コロナ禍においても、市内の宿泊施設や飲食店の需要喚起を図れるよう、(一社)豊橋観光コンベンション協会と連携し、スポーツをきっかけとした地域産業の活性化につなげます。

## 事業費

137万円

## お問い合わせ

「スポーツのまち」づくり課  
(0532) 51-2866  
sports@city.toyohashi.lg.jp



■ サイクルツーリズムの推進



## 道の駅「とよはし」を拠点とした サイクルツーリズムを進めます

世界に誇り得るサイクリングルートとして国が指定する「ナショナルサイクルルート」の指定要件であるゲートウェイ（玄関口）の設備機能を備えている道の駅「とよはし」を拠点としたサイクルツーリズムの推進に取り組みます。



### ポイント

1. 屋外用自転車工具ステーションの整備 新規  
 サイクルピットや自転車組立スペースを整備した道の駅「とよはし」や豊橋駅など市内3か所に、屋外で使用できる自転車工具ステーションを整備します。
2. サイクリストの受入体制の強化 拡充  
 道の駅「とよはし」でE-BIKEレンタルのほか、サイクリングルートや観光案内など、サイクリストをサポートする体制を整えます。
3. サイクルイベントの開催 拡充  
 サイクリストが本市に立ち寄り、滞在する仕組みを構築するため、道の駅「とよはし」を拠点としたサイクルイベントを開催します。
4. サイクルトレインのPR強化 拡充  
 サイクリストの受入環境として整備した豊橋駅南口駅前広場の自転車組立スペースとの連携を図り、豊橋鉄道渥美線のサイクルトレイン車両やホーム乗車位置に案内表示を設置します。

### 事業費

929万円

### お問い合わせ

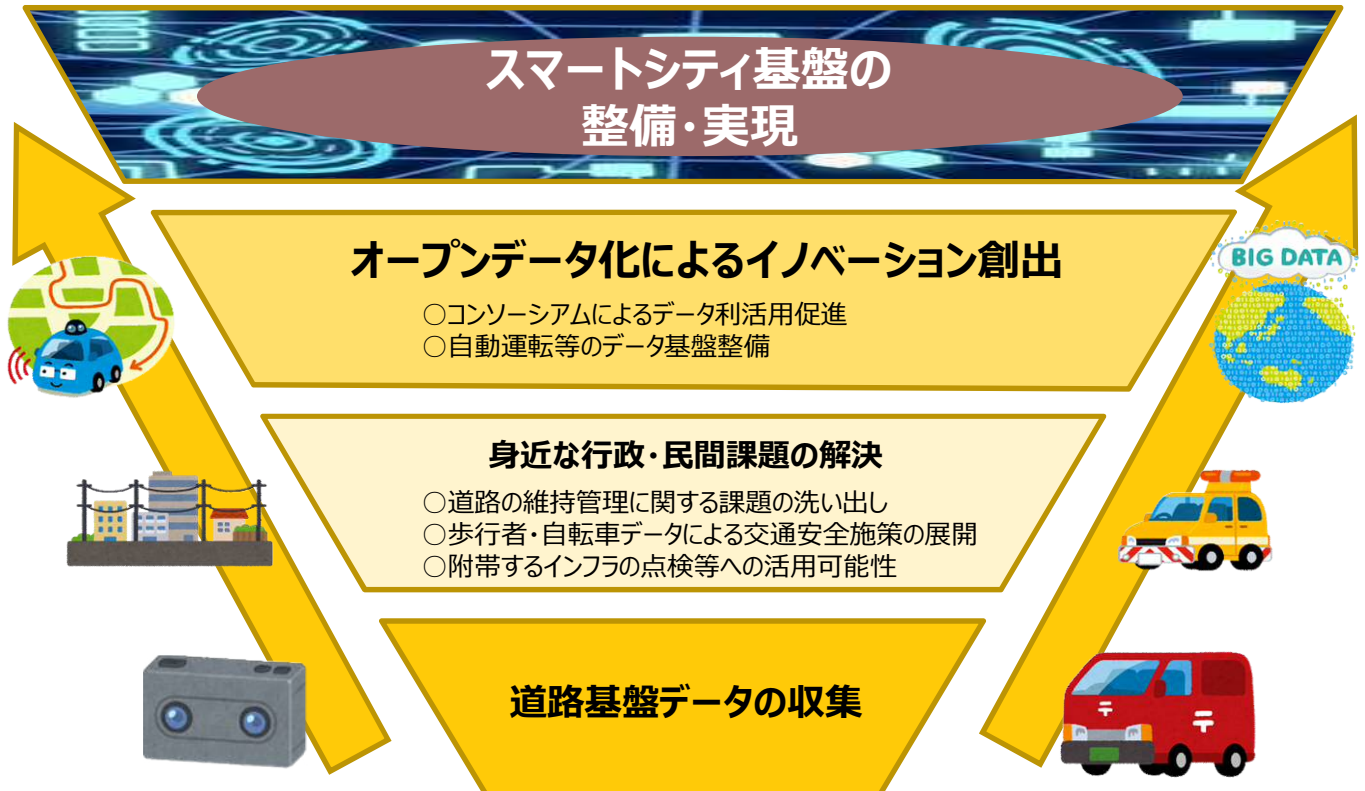
観光振興課 [ 1., 2., 3. ]  
 (0532) 51-2430  
 kanko@city.toyohashi.lg.jp

都市交通課 [ 4. ]  
 (0532) 51-2620  
 toshikotsu@city.toyohashi.lg.jp



## ICTによる道路基盤データを活用した イノベーション創出の可能性を広げます

ICTを活用し道路の基盤データを収集・オープンデータ化することで、スマートシティ実現に向けた自動運転等に関するイノベーション創出可能性を広げます。また、道路点検等の効率化など、行政・民間における課題解決に向けた実証実験を行います。



### ポイント

将来、実装が見込まれる自動車の自動運行の基盤となるデジタルマッピングデータをいち早く収集し、スマートシティに向けた基盤整備と、データ活用による官民課題解決に向けた取組みや、本市でのイノベーションの創出可能性を広げる取組みを推進します。

#### 1. 官民で連携したデータ収集 新規

公用車や民間車など市内を広く走行する自動車に収集したデータを解析し、行政・民間課題の解決に向けた活用方法を検討します。

#### 2. オープンデータ化による新ビジネスの掘り起こし 新規

収集した高精度なマッピングデータの一部をオープンデータ化し、スタートアップや豊橋技術科学大学などによる実証実験の素材として公開し、イノベーションの創出可能性を広げます。

### 事業費

600万円

### お問い合わせ

未来創生戦略室

(0532) 51-2180

sosei@city.toyohashi.lg.jp



## 食品ロスやプラスチックごみに対する対策を推進します

大量生産・大量廃棄が問題となっている食品やプラスチック製品について、環境負荷の低減をめざし、食品ロスやプラスチックごみの削減に取り組みます。

### 事業系食品ロス実態調査の実施



### 給水器設置補助金の創設



#### ポイント

#### 1. 事業系食品ロス実態調査 新規

まだ食べられる食品が捨てられてしまう状況を把握するため、市内の事業者を対象に食品廃棄の実態調査を実施します。

#### 2. 給水器設置補助金 新規

使い捨てプラスチック削減を目的として、さらなるマイボトル・マイカップ利用を促すため、誰でも無料で利用可能な給水器の設置費用の一部を助成します。

#### 事業費

680万円

#### お問い合わせ

環境政策課

(0532) 51-2454

kankyoseisaku@city.toyohashi.lg.jp

補助上限	補助率
100千円	本体購入費用と工事費用の1/2





## 大規模自然災害への備えとして 防災・減災のための対策を推進します

大雨、台風及び南海トラフ地震などの大規模自然災害による被害を未然に防止するため、防災・減災のための対策を実施し、市民を災害から守ります。

道路整備	河川の緊急浚渫工事	立地適正化計画の改定
		<p>ハザード情報と都市の情報の重ね合わせ</p> <p>各種災害リスク情報 (洪水の場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○浸水想定区域</li> <li>○浸水継続時間</li> <li>○家屋倒壊等崩壊危険区域</li> <li>○発生頻度ごとの情報</li> <li>○過去の浸水実績の情報</li> <li>⋮</li> </ul>

### ポイント

#### 1. 明海町・老津町28号線の整備

国土強靱化に資する災害時の道路ネットワークの強化を図るため、明海町・老津町28号線の整備を推進し、橋梁を含む区間において、詳細設計等に着手します。

#### 2. 緊急浚渫工事の実施 **新規**

安全な河川環境を維持するため、火打坂川等の緊急的な堆積土砂の浚渫や樹木の伐採等を実施します。

#### 3. 水道管の耐震化 **拡充**

災害時の供給体制の強化を図るため、重要給水施設へ繋がる水道管の耐震化や給水ルートの多系統化を進めます。

#### 4. 下水道施設の耐震化 **拡充**

震災時に最低限必要な機能を確保するために、下水道管やポンプ場の耐震化を行います。

#### 5. 立地適正化計画の改定 **新規**

防災指針の策定に合わせ、立地適正化計画を改定します。安全安心な都市づくりを進めるため、ハザード情報（洪水、津波、土砂災害等）と都市の情報を重ね合わせ、災害リスクの高い地域を抽出・分析することにより、効果的な防災・減災対策を図ります。

#### 6. 緊急危険木対策の実施 **新規**

明るく利用しやすい安全な空間を提供するため危険性がある公園樹の伐採及び強剪定を実施します。

### 事業費

25億8,644万円

### お問い合わせ

- 道路建設課** [ 1. ]  
(0532) 51-2520  
dorokensetsu@city.toyohashi.lg.jp
- 河川課** [ 2. ]  
(0532) 51-2540  
kasen@city.toyohashi.lg.jp
- 上下水道局水道管路課** [ 3. ]  
(0532) 51-2732  
suidokanro@city.toyohashi.lg.jp
- 上下水道局下水道施設課** [ 4. ]  
(0532) 46-2854  
gesuishisetsu@city.toyohashi.lg.jp
- 上下水道局下水道整備課** [ 4. ]  
(0532) 51-2781  
gesuiseibi@city.toyohashi.lg.jp
- 都市計画課** [ 5. ]  
(0532) 51-2384  
toshikeikaku@city.toyohashi.lg.jp
- 公園緑地課** [ 6. ]  
(0532) 51-2654  
koenryokuchi@city.toyohashi.lg.jp





## 子育て世帯や高齢者にやさしい 西口住宅 2号棟の建設を進めます

平成31年3月に完成した西口住宅1号棟に続き、令和2年度から2号棟を建設しています。1号棟と同様に、子育て世帯用住戸から高齢者用住戸まで備えた高機能かつ幅広い世帯に開かれた住宅をめざします。



令和4年度完成予定  
～ イメージ ～

### 2号棟 住戸情報 (予定)

所在地		部屋タイプ		戸数
所在地	豊橋市高師町字北原	1DK	単身高齢者用	26戸
建物構造	鉄筋コンクリート造 9階建	2DK	一般用	45戸
敷地面積	5,216.75㎡	2DK	高齢者用	27戸
延床面積	6,715.98㎡	3DK	一般用	16戸
		3DK	子育て世帯用	7戸
		合計		121戸

### ポイント

#### 1. 西口住宅2号棟の特徴

##### ・子育て世帯から高齢者まで幅広いニーズに対応

1号棟に続き、入居者のニーズに対応した設備を整えます。

入居者のニーズに対応した主な設備	
子育て世帯用住戸	・汚れが落ちやすい壁紙を使用
高齢者用住戸	・洋室、浴室、トイレに非常用押しボタンを設置
	・靴の脱ぎ履きのため、玄関に折りたたみ椅子を設置
	・エアコンを設置 (単身高齢者用)
駐車場	・介護者専用の駐車区画を設置

##### ・原則敷地内禁煙を継続して実施

受動喫煙防止、火災予防を引き続き推進するため、1号棟で実施した原則敷地内禁煙を2号棟でも実施します。

#### 2. 令和3年度の主な事業内容

- ・2号棟建設工事 (3か年継続工事の2年目)
- ・集会所建設工事

### 事業費

4億5,012万円

### お問い合わせ

#### 住宅課

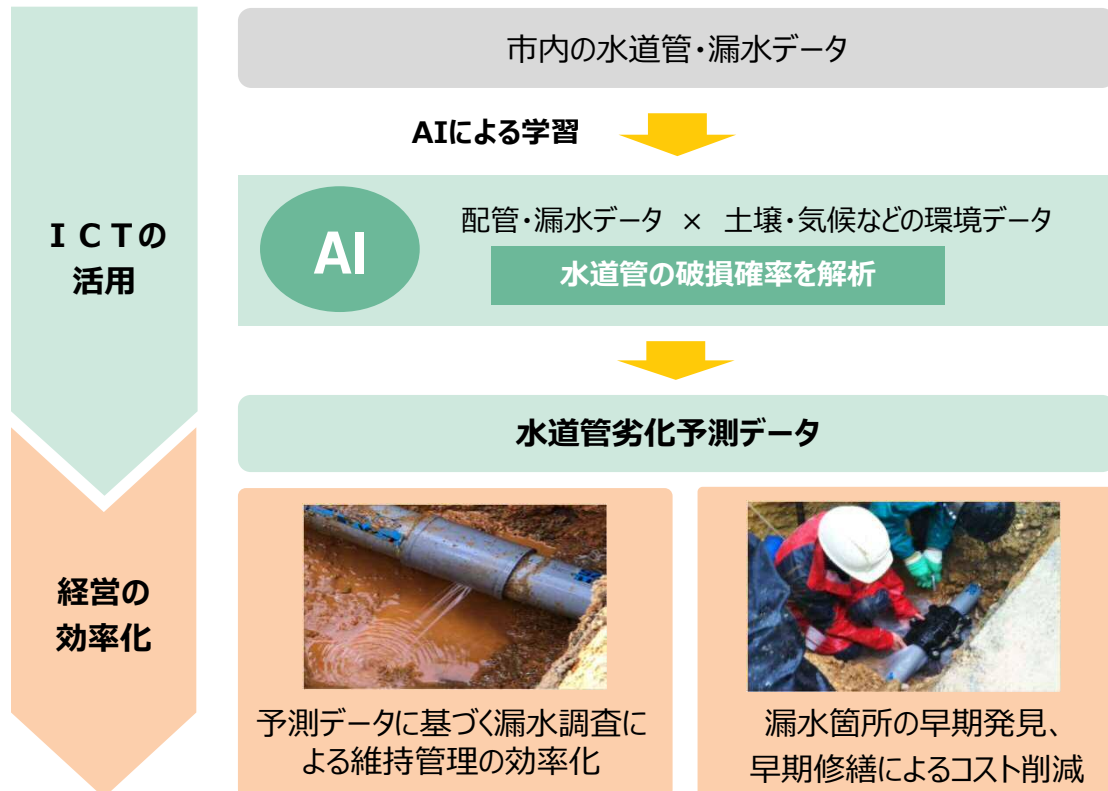
(0532) 51-2602

zyutaku@city.toyohashi.lg.jp



## ICTを活用した経営効率化を進めます

年々増加する老朽管の維持管理費用を抑制するため、AIを活用した水道管劣化予測に基づく漏水調査計画を策定し、劣化度の高い老朽管を優先した調査を進めることで、漏水箇所の早期発見、早期修繕を図ります。



### ポイント

#### 1. 水道管劣化予測データの作成 新規

水道管の配管・漏水履歴データと気象、土壌などの環境データをAIを活用して解析することで、水道管の劣化度を順位付けて抽出し、可視化します。

#### 2. 効率的な漏水調査業務の実施

AIを活用した劣化予測結果から、劣化度の高い水道管を優先した漏水調査計画を策定し、従前よりも効率的な漏水調査に取り組みます。

#### 3. 漏水箇所の早期発見、早期修繕

効率的な漏水調査により、漏水範囲が小さく漏水量の少ない早期に漏水箇所を発見、修繕することを可能とし、維持管理の効率化と修繕費用の抑制につながります。

### 事業費

893万円

### お問い合わせ

上下水道局水道管路課

(0532) 51-2724

suidokanro@city.toyohashi.lg.jp



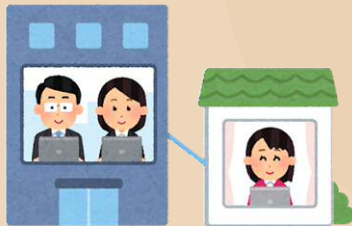
## ICT技術の活用により 働き方改革や市民サービスの向上を図ります

庁内ネットワークを更新し、災害発生時の事業継続性を高めるとともに、無線化やテレワーク環境の整備により多様な働き方を推進し業務の効率化を図ります。また、オンライン申請を充実させることで行政サービスの利便性向上を図ります。

無線化による多様な働き方と  
事務の効率化



テレワーク環境の整備



オンライン申請の充実



### ポイント

#### 1. ネットワーク環境の整備による多様な働き方の推進

##### (1) テレワーク実施可能なシステム環境整備 **新規**

職員が庁舎外から庁内ネットワークにアクセス可能となるシステムを導入し、在宅などによる分散勤務や通勤時間の短縮など働き方改革を推進します。

##### (2) 庁内ネットワークの強靱化及び無線化対応 **新規**

老朽化した庁内ネットワークを更新し、災害発生時でも停止しないよう強靱化を図るとともに、無線環境を整備し、多様な働き方と事務の効率化を推進します。

#### 2. オンライン申請の充実による行政サービスの利便性向上 **拡充**

豊橋市では全庁的な押印の見直しを行い、令和3年1月1日より全体の約95.3%である4,772種類について押印の廃止を行いました。行政サービスの利便性向上のため、順次オンライン申請について検討、導入を行います。

### 事業費

8,438万円

### お問い合わせ

情報企画課 [ 1., 2. ]

(0532) 51-2080

joho@city.toyohashi.lg.jp

人事課 [ 1.(1) ]

(0532) 51-2043

jinji@city.toyohashi.lg.jp

行政課 [ 2. ]

(0532) 51-2024

gyosei@city.toyohashi.lg.jp



ええじゃないか豊橋